



R18

さとむすめ♡

田舎の

55p

日焼け娘編





クソ…
何だよ…



疎遠になった
遠い親戚から

呼ばれて
来てみたは
いいけど…



とんでもない
田舎だし…



途中で迎えに
来るって
言ってたけど…

あ!
いたいた!



一体いつまで
歩けば
いいんだ?

スマホも
ずつと
圏外だし…

は…
は…

うまなみ
馬波 こん太郎
年齢 35歳



あつ！
はい！

えっ！
女の子？！



馬波さーん
里の案内人
です！

すみません！
迎えが遅く
なっちゃって

タッ
タッ
タッ



こんな山奥に
若い女性が
いるとは
思わなかった…

いやー
熱いですね…

過疎地域は
老人しか
居ないんじや
なかったのか…

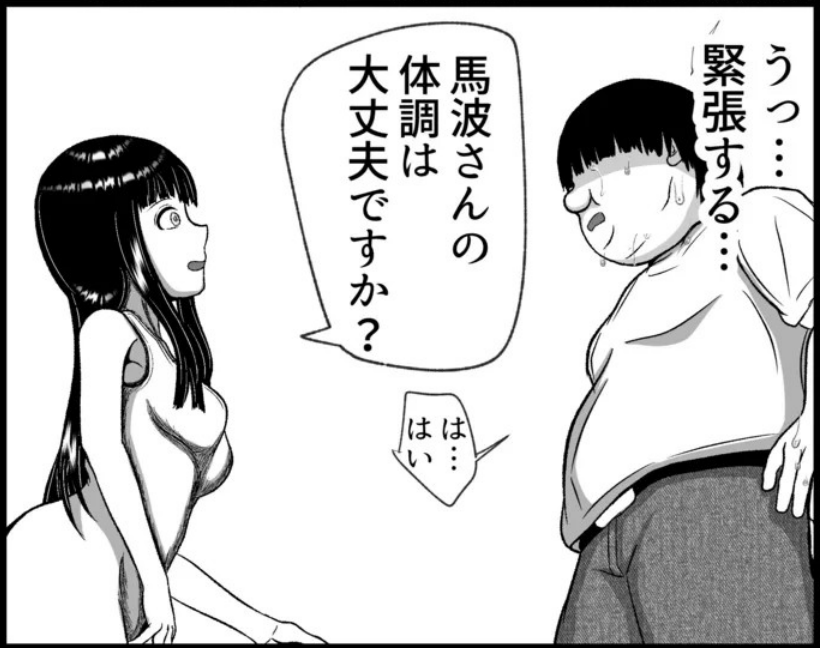
はあ

はあ



それじゃあ
行きましようか

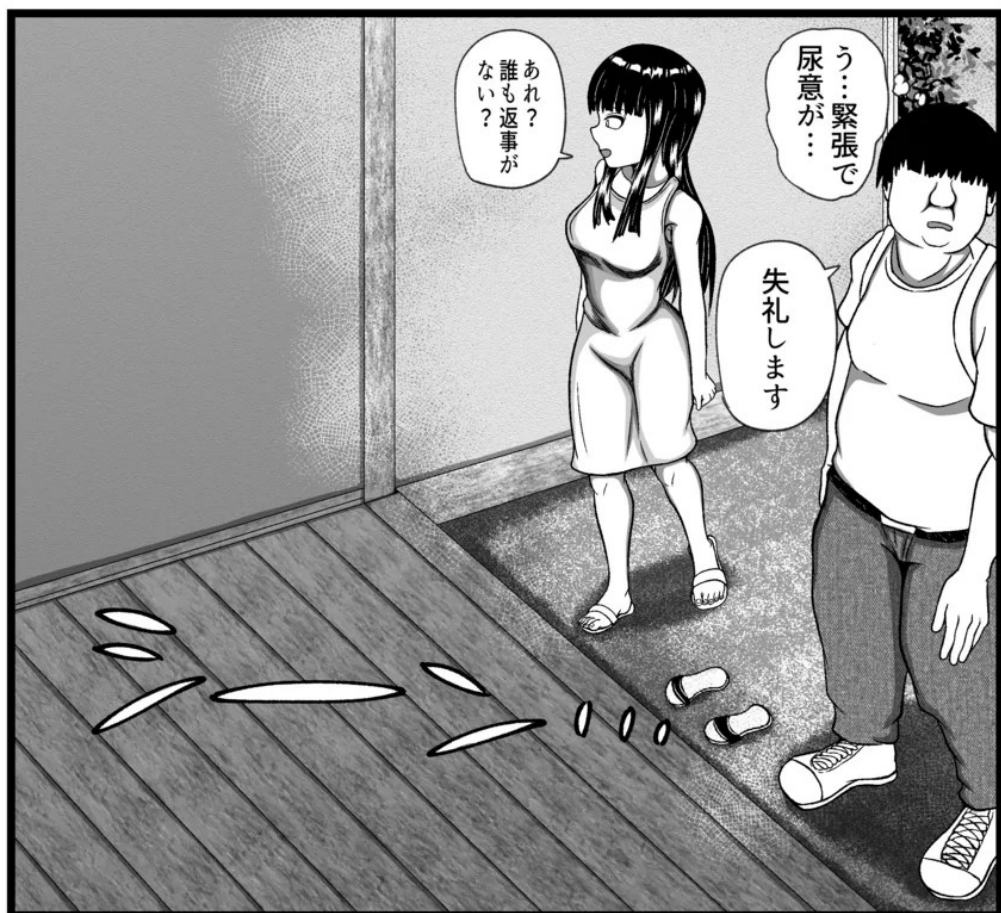
あたし達の
里に…

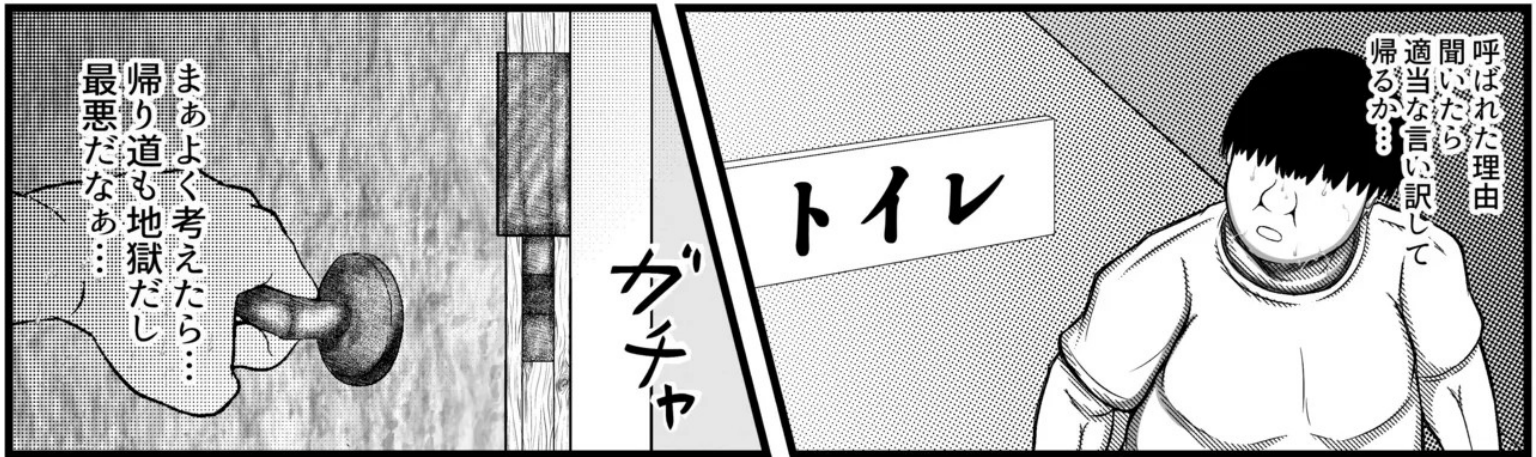


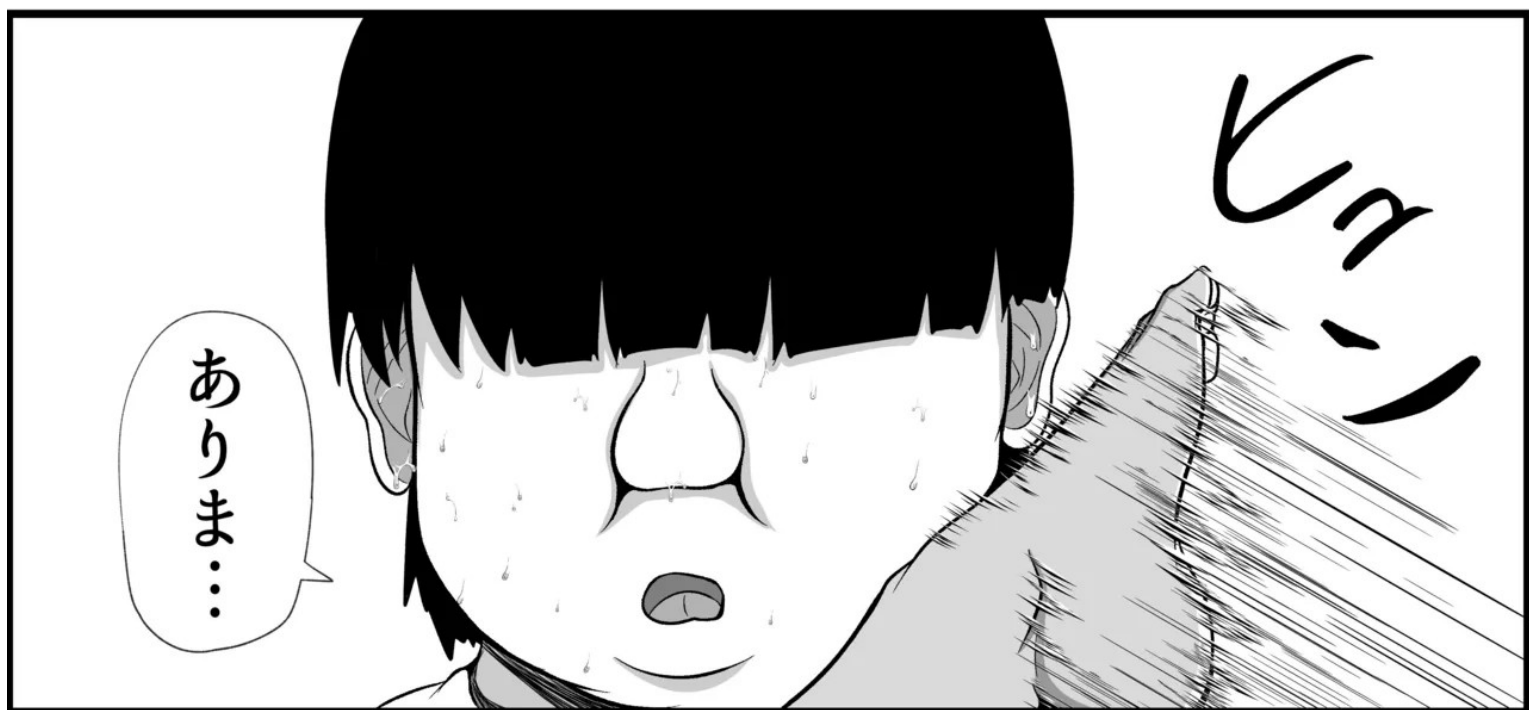
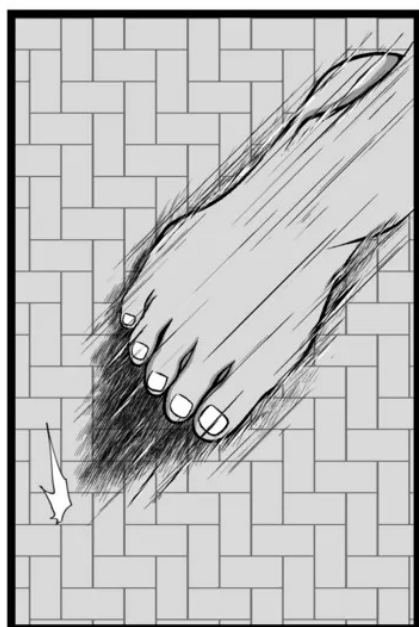
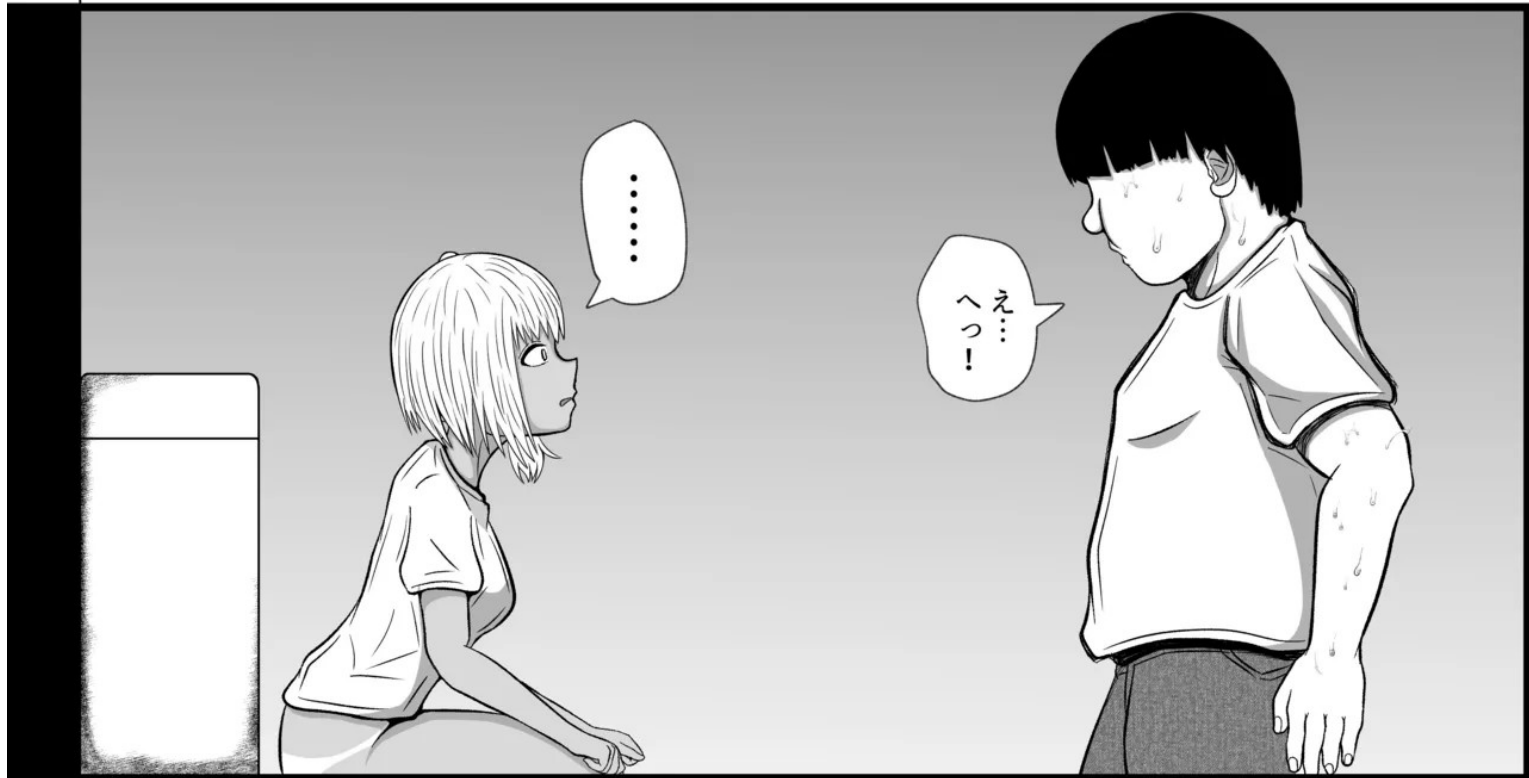
うっ…
緊張する…

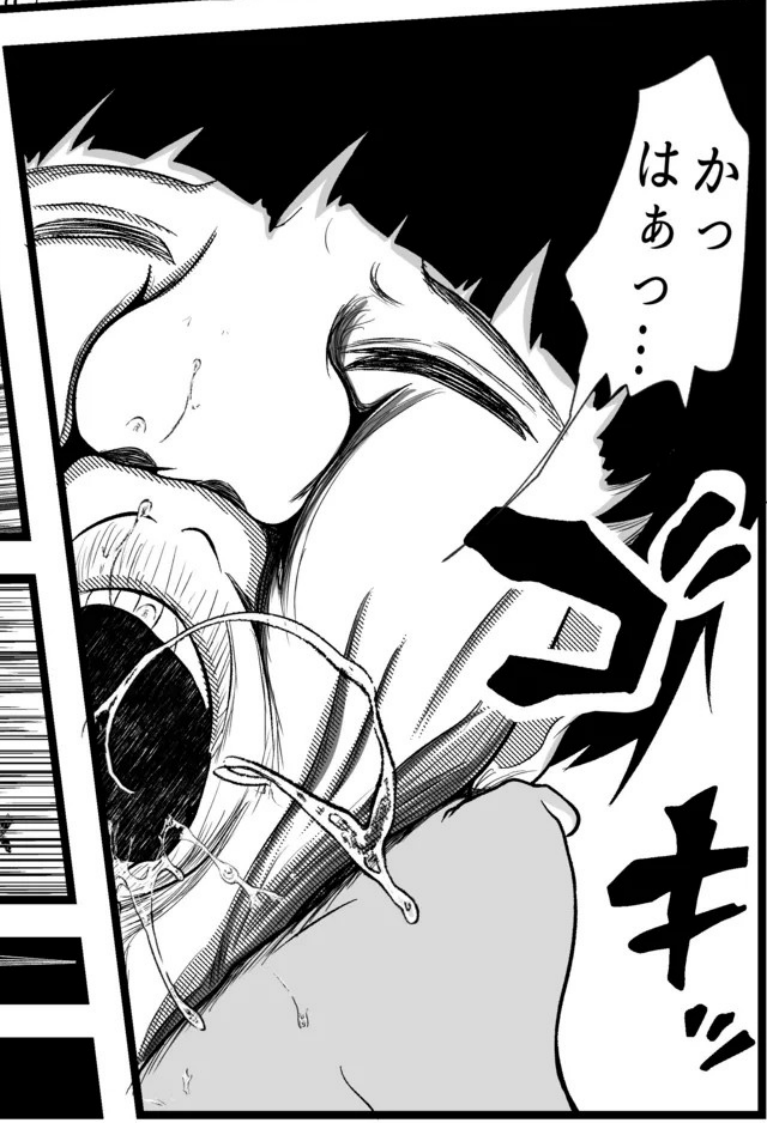
馬波さんの
体調は
大丈夫ですか？

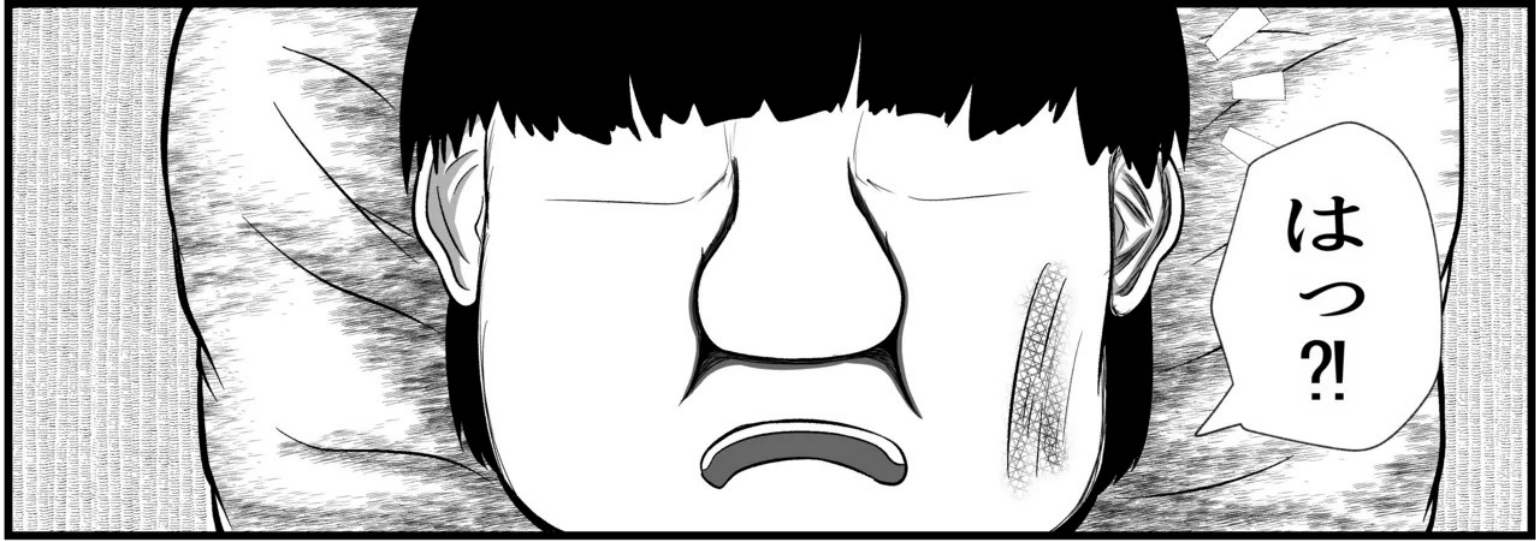
はい…



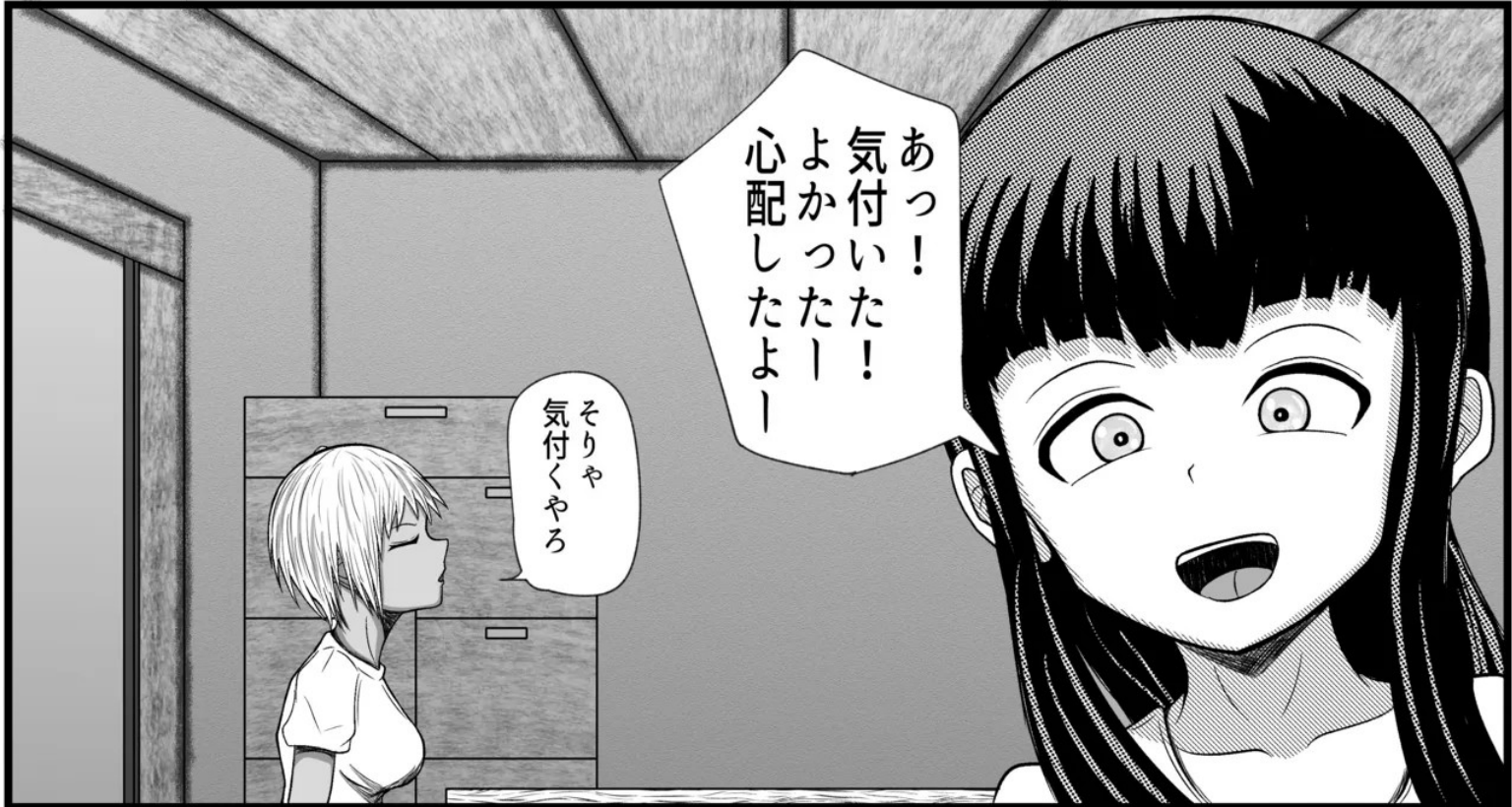








はっ?!



そりゃ
気付くやろ

あっ!
気付いた!
よかった!
心配したよ!



ぶん ぶん

いや...いきなり
知らん男が
トイレに入って
きたほうが

ビックリやし
大丈夫じゃ
ないやろ?



あれ...
ここは...

うそ...記憶
飛んじゃったの?
大丈夫かな...



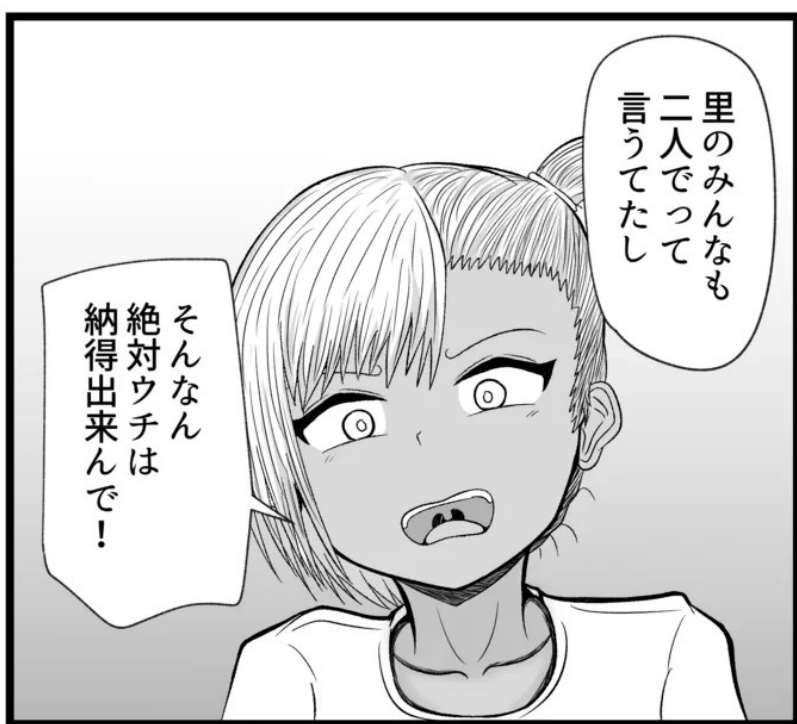
まだ怒ってんの？
今日はおんたが
お家の当番
なんだから
切り替えなさいよ

はあ?!
なんで!
意味わからん!

今日の当番は
二人でって話じゃ
なかったん?



ス...
前回の
里の会議で
区長の話
聞いてなかった?



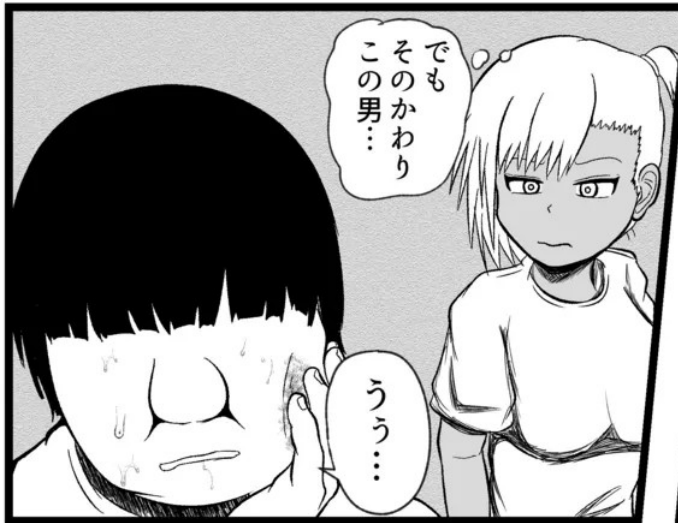
里のみんなも
二人でって
言うてたし

そんな
絶対ウチは
納得出来んで!



あたしは
区長の仕事で
帰りが遅くなるから
あなたに任せると

文句があるなら
区長にお願い
では行ってくるから
よろしくね



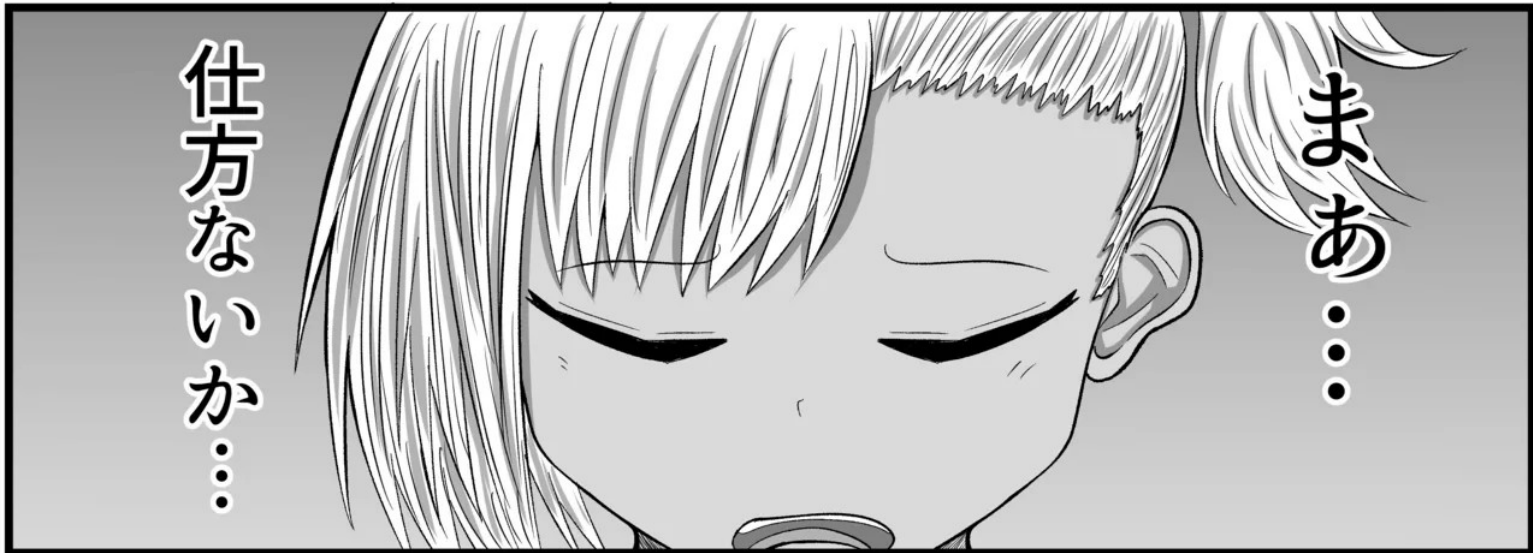
でも
そのかわり
この男！

うう…



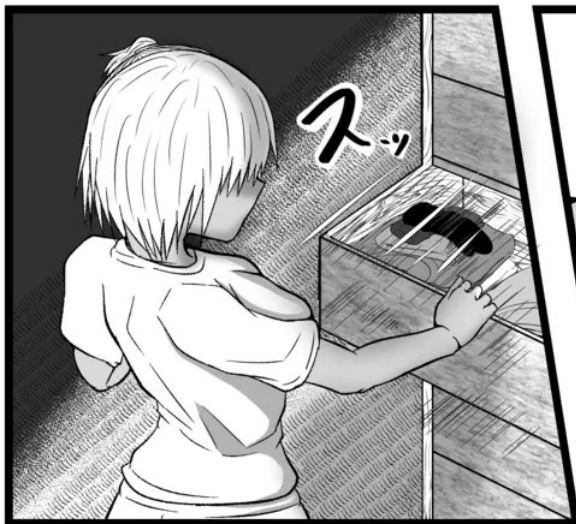
てか区長に
文句とか
怖くて絶対に
言えんし

んん！
そうだったけ？
正直、会議中は
寝てたし



仕方ないか…

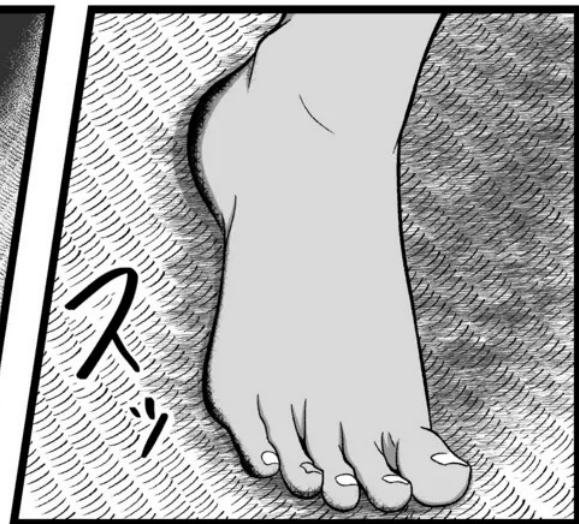
まあ…



スッ



スッ



スッ



タオル！
見たらわかる
でしょーよ！

えっ！
あの…
これは…



いいから
早よ入れ!
クサイねん!

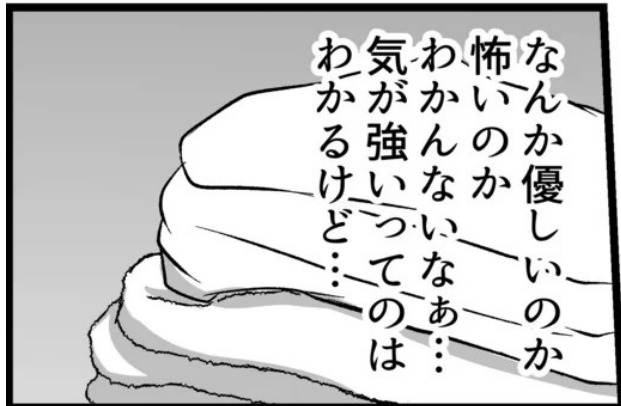
通路を右側
奥に行けば
つくから!

ひ...



その：遠いところから
来たんやろ?
疲れてるやろうし
風呂でも入ったら...

と...
思...
っ...
て...



なんか優しいのか
怖いのかなあ...
わかんないのは
気が強いってのは
わかるけど...



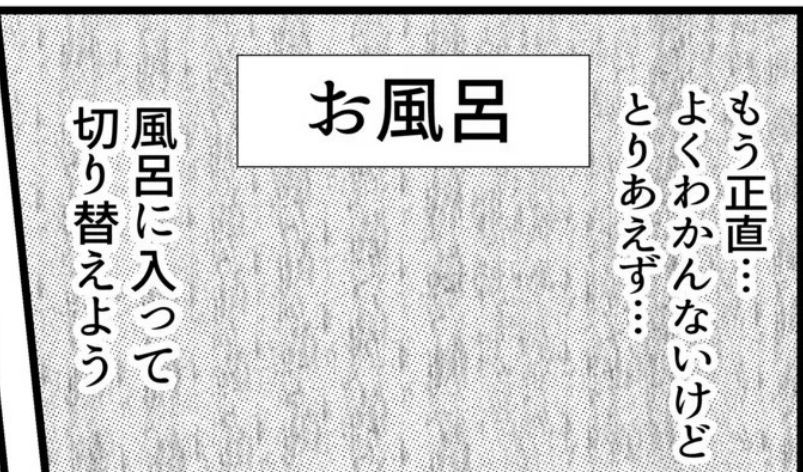
てかあの子...
関西の方言っぽいけど
何でだろうか...

ここは関西じゃないし
黒髪の女の子は
方言を感じなかったが
いったい...



疲れたし
汗で気持ち悪い...

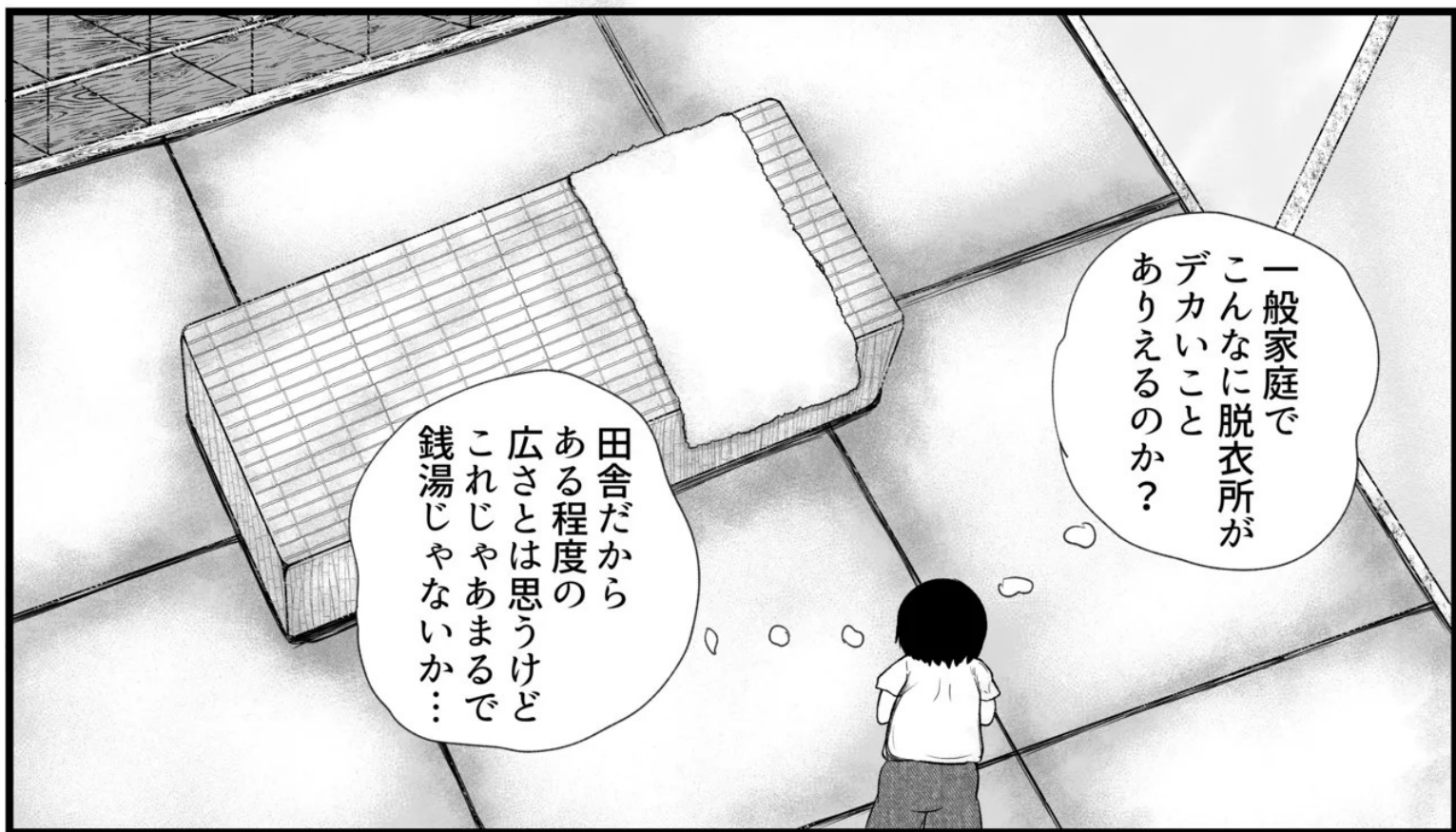
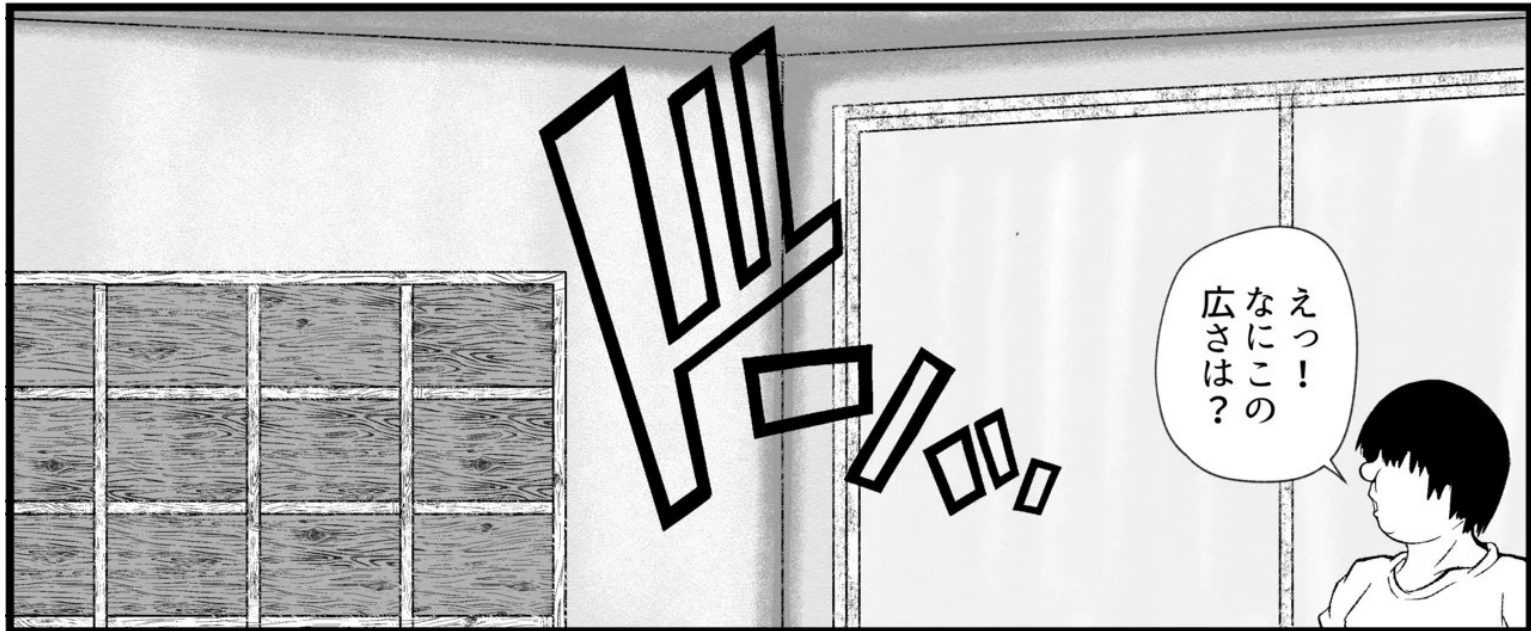
カラッ



お風呂

もう正直...
よくわかんないけど
とりあえず...

風呂に入って
切り替えよう



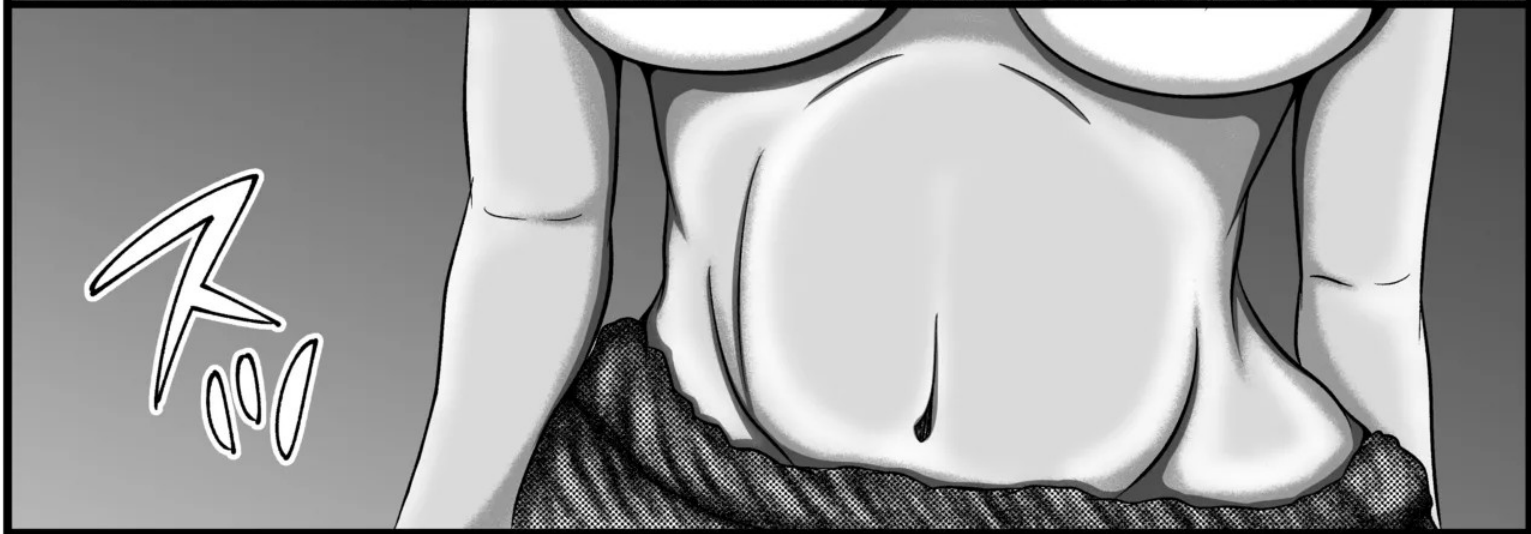




いやー
やっぱり
温泉はいいな

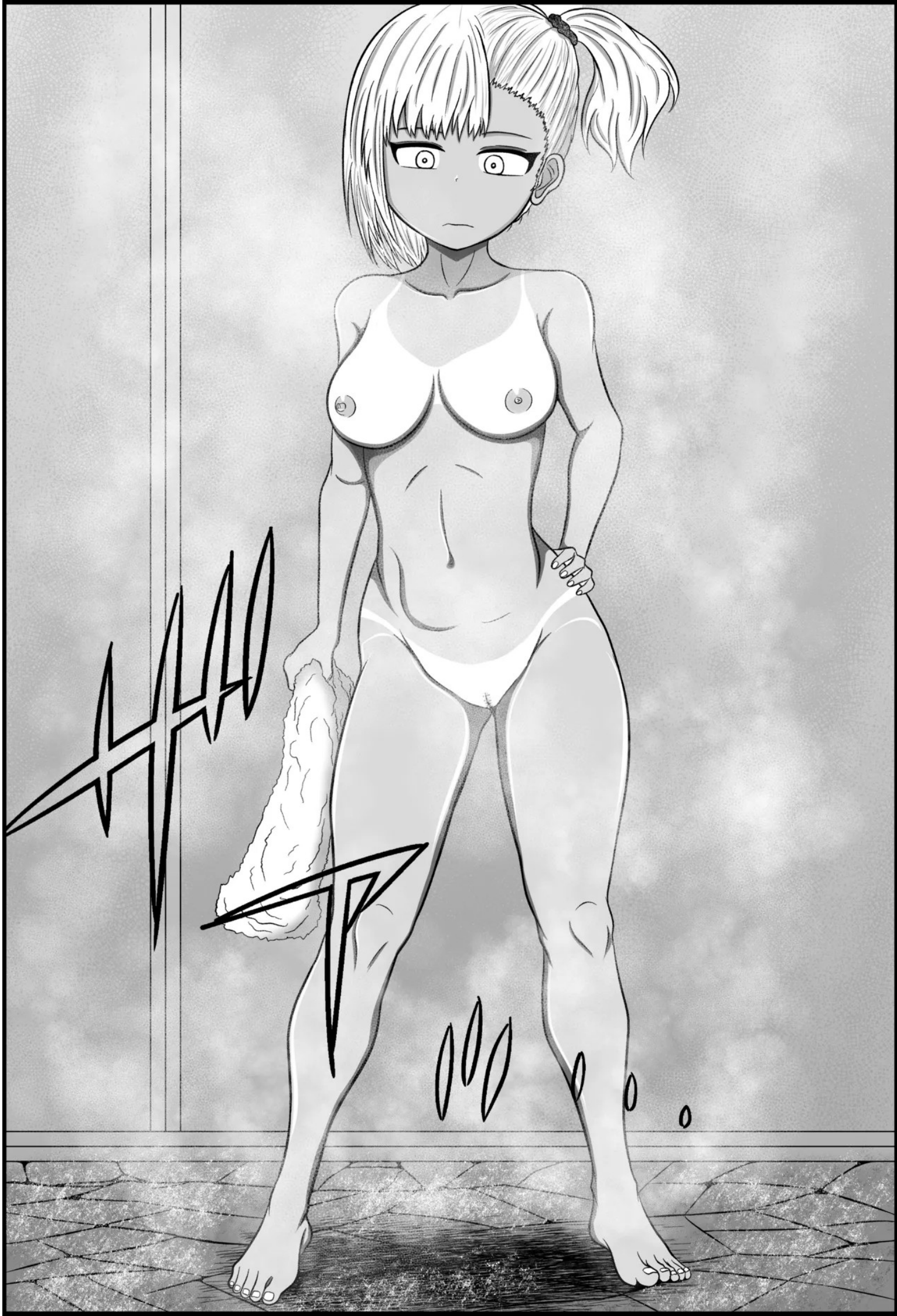
疲れが吹っ飛ぶ
不思議な感覚だ…
なんでだろうか
この高揚感

正直ずっと
浸かってたい
気分だなあ



なん？
なに…





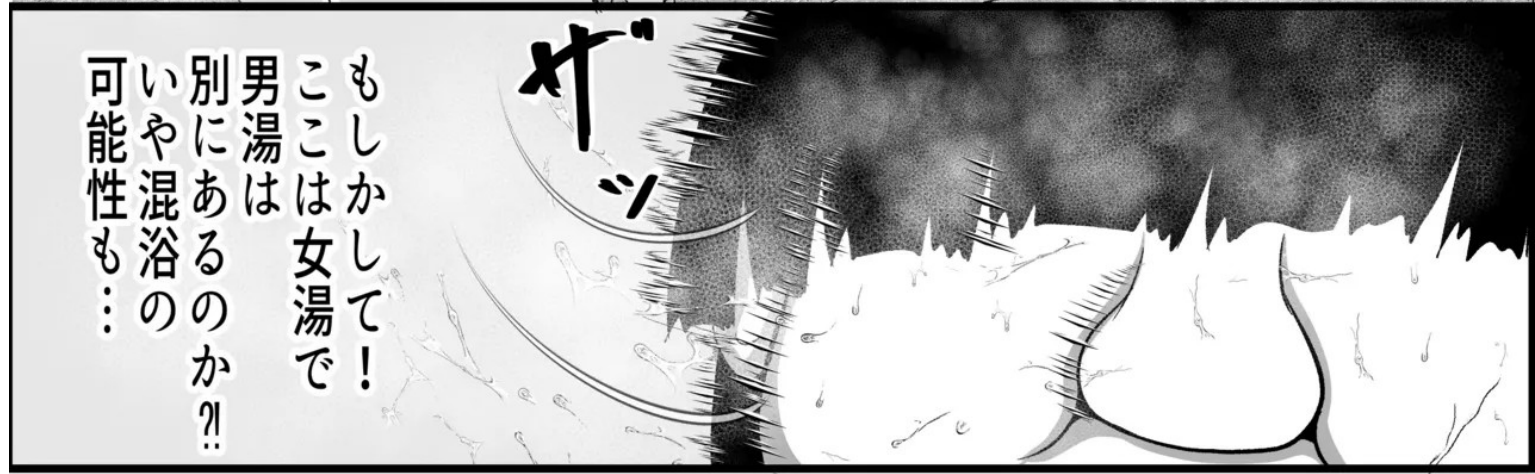


はあえっ?
え!

なななななんので?!
ここに居るんだ?
風呂入れって
言われたの俺だよな?



なんで入って来るんだ?
ちゃんと言われた通り
行動したのに...



ガッ

もしかして!
ここは女湯で
男湯は
別にあるのか?!
いや混浴の
可能性も...



ねえ
一つ聞きたいん
だけどさ...

へ?!



それにしても...
日焼け女子の裸...
初めてみた!

正直めちゃくちゃ
エロいし興奮する



あんなたってさ
もしかして
童貞なん？

へえっ
!!



ねえ…
なんであなたが
呼ばれたか
教えてあげよっか？

チャップ

チャップ



いや…
その反応で
わかったから
いいよ

えっ！
そ…その！



まずは
この里の状況を
説明しないとね

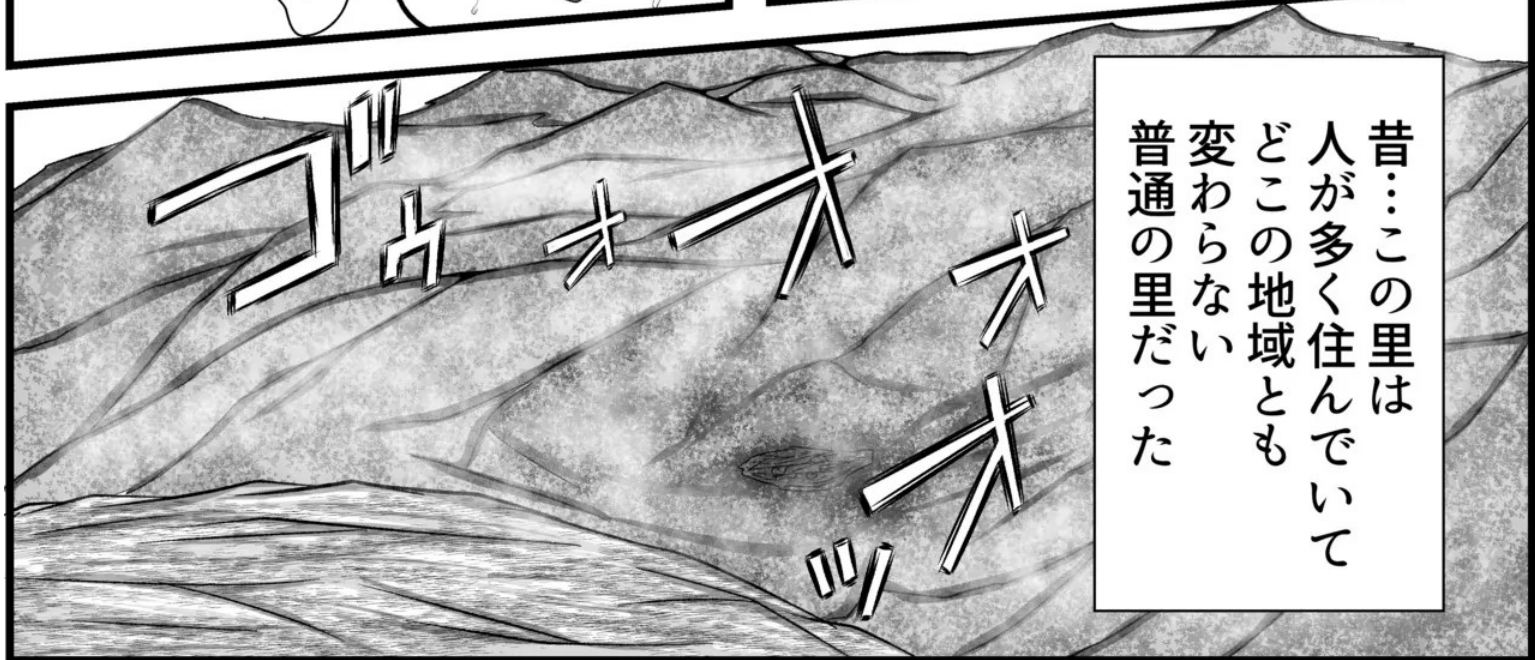


まあウチも
そこまで詳しく
ないんだけど…

ズイ



状況…

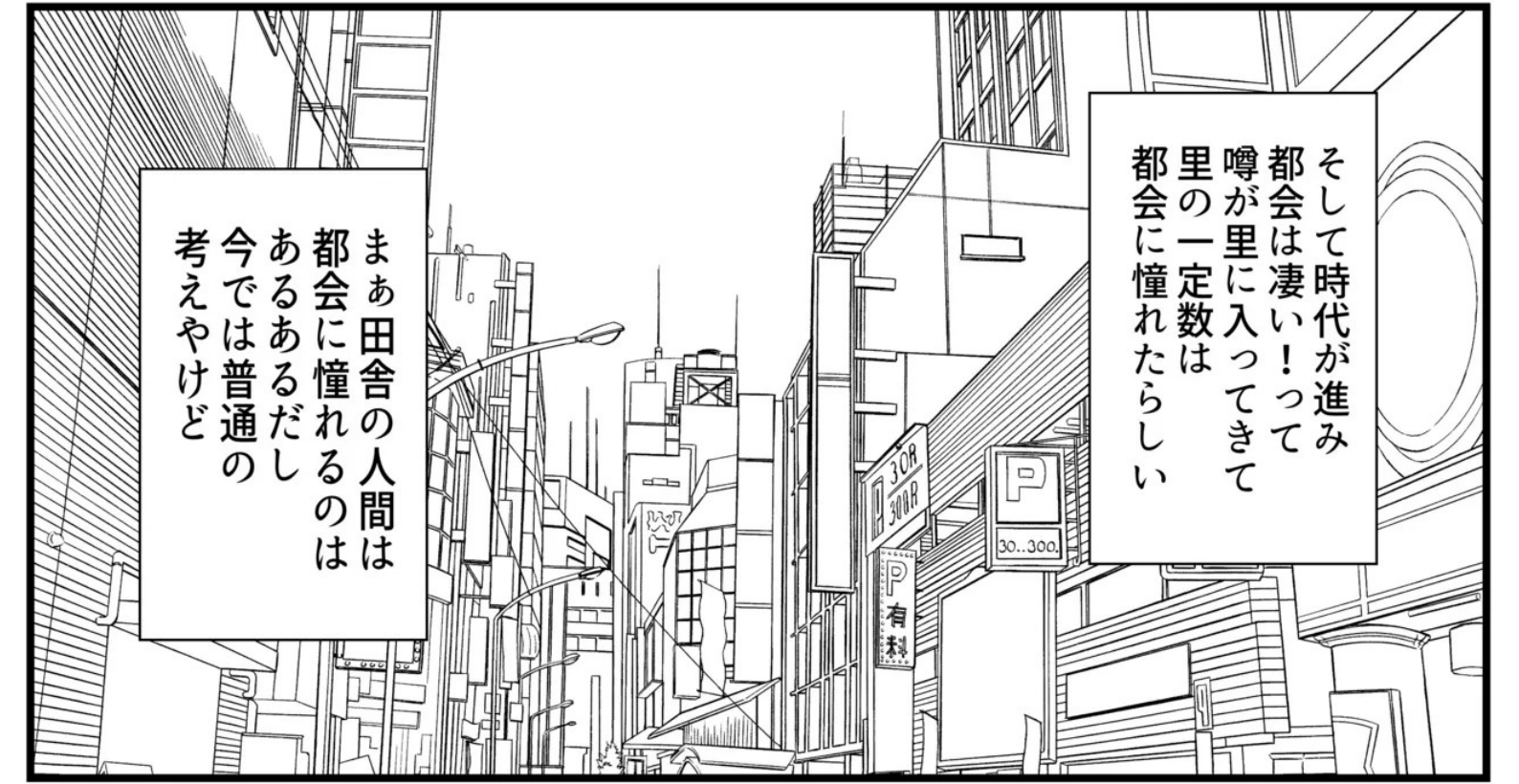


昔…この里は
人が多く住んでいて
どこの地域とも
変わらない
普通の里だった




まあ昔やから
今みたいに娯楽も
少なかったし
エッチ以外やる事
なかったんかも

子供もいっぱい
生まれたけど
子供産んで性欲が
激増した女は
里の男達を搾りとった

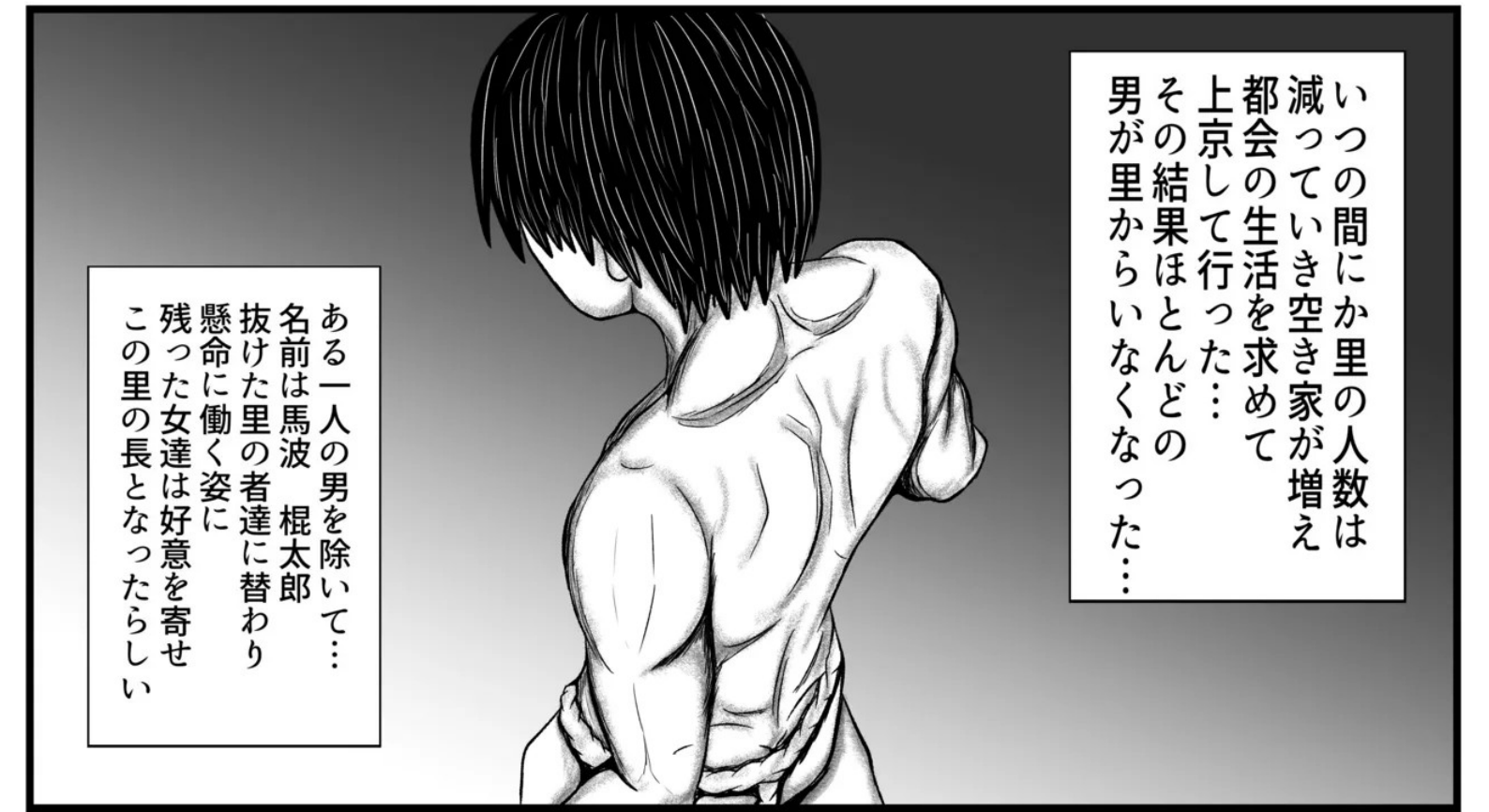


そして時代が進み
都会は凄い！って
噂が里に入ってきて
里の一定数は
都会に憧れたらしい

まあ田舎の人間は
都会に憧れるのは
あるあるだし
今では普通の
考えやけど



当時はそれが
大問題になった



いつの間にか里の人数は
減っていき空き家が増え
都会の生活を求めて
上京して行った：
その結果ほとんどの
男が里からいなくなった：

ある一人の男を除いて：
名前は馬波 棍太郎
抜けた里の者達に替わり
懸命に働く姿に
残った女達は好意を寄せ
この里の長となったらしい



こんな太ってて
どう見ても
役に立たなそうな

ダメおじが
長の血を引いてる
なんてありえんけど

うう

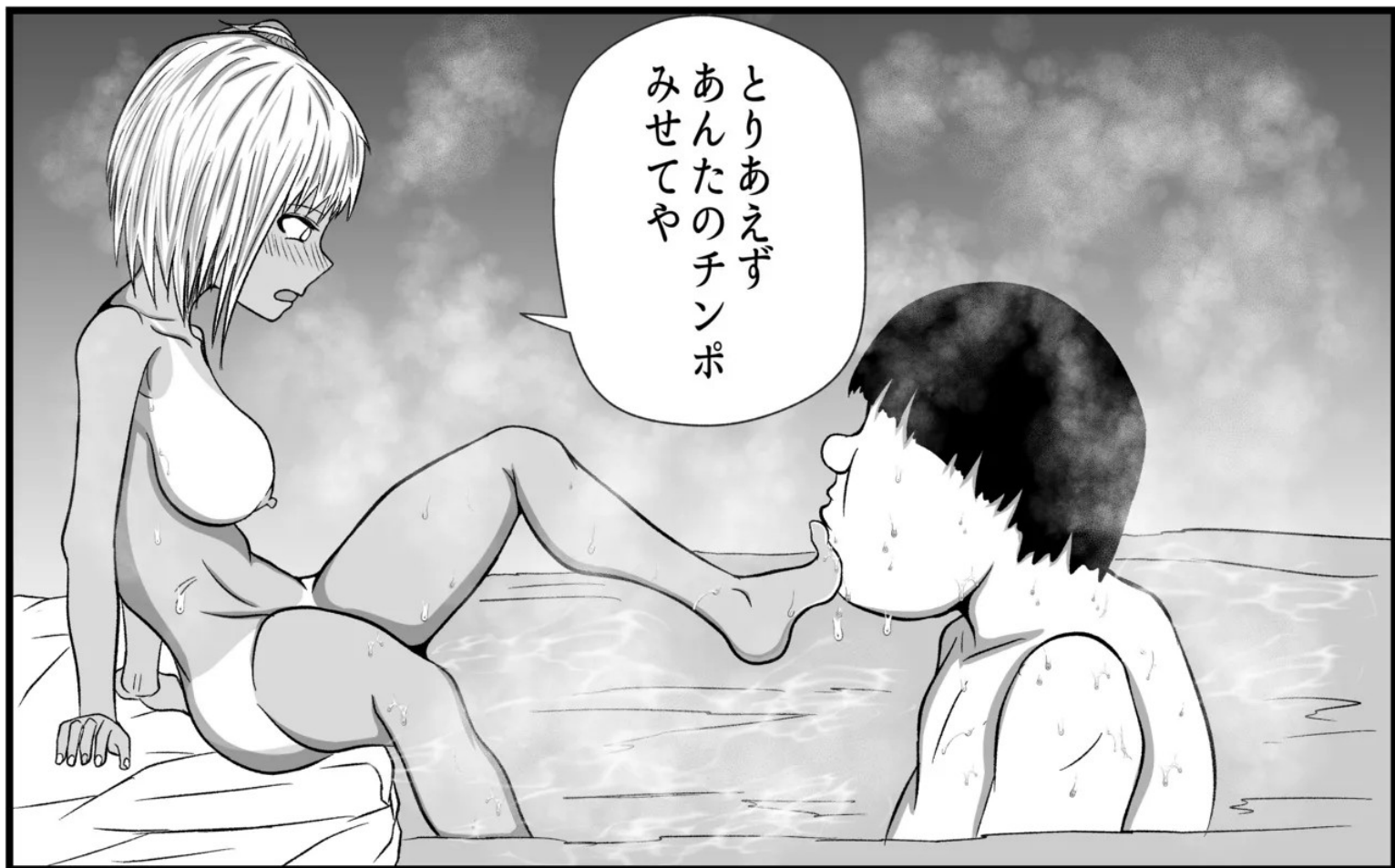


わかる？
つまりあんたは
里の長である
馬波の血族で

唯一その特徴が
色濃く残ってる
存在なんやっ

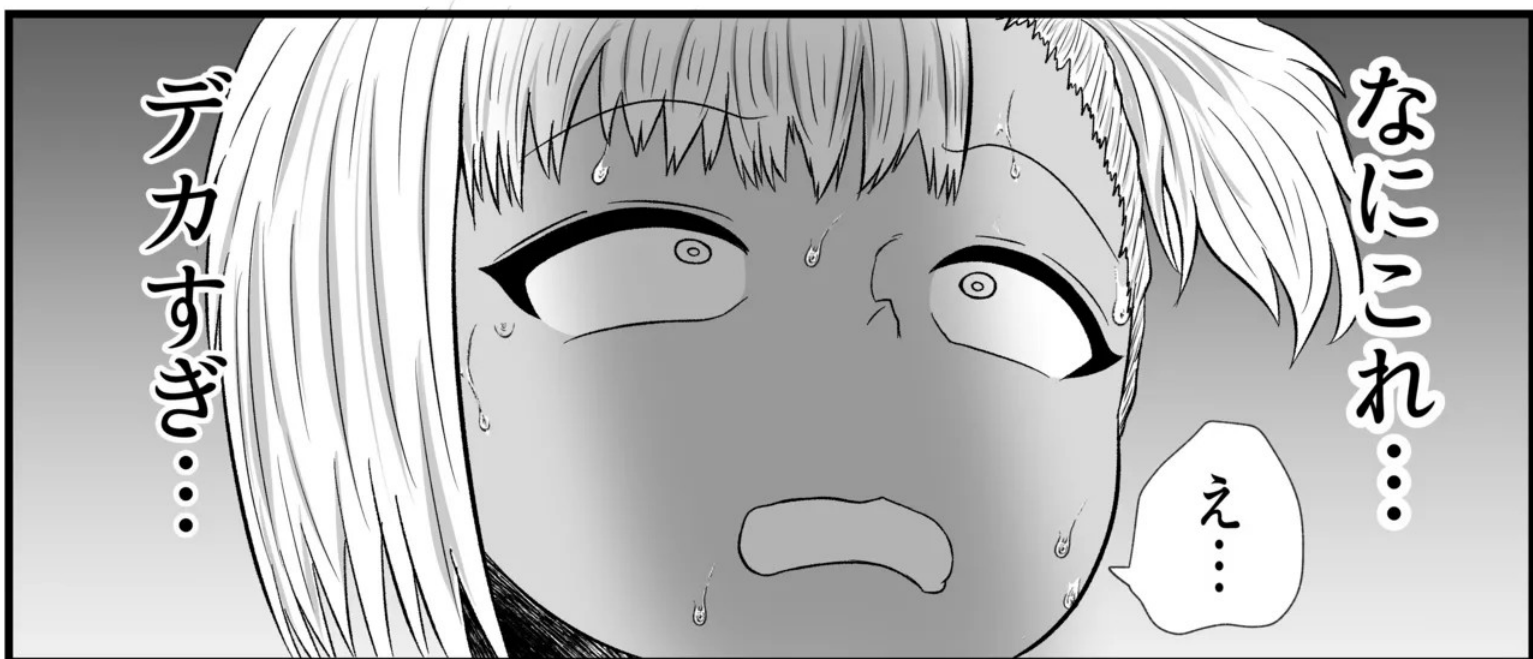
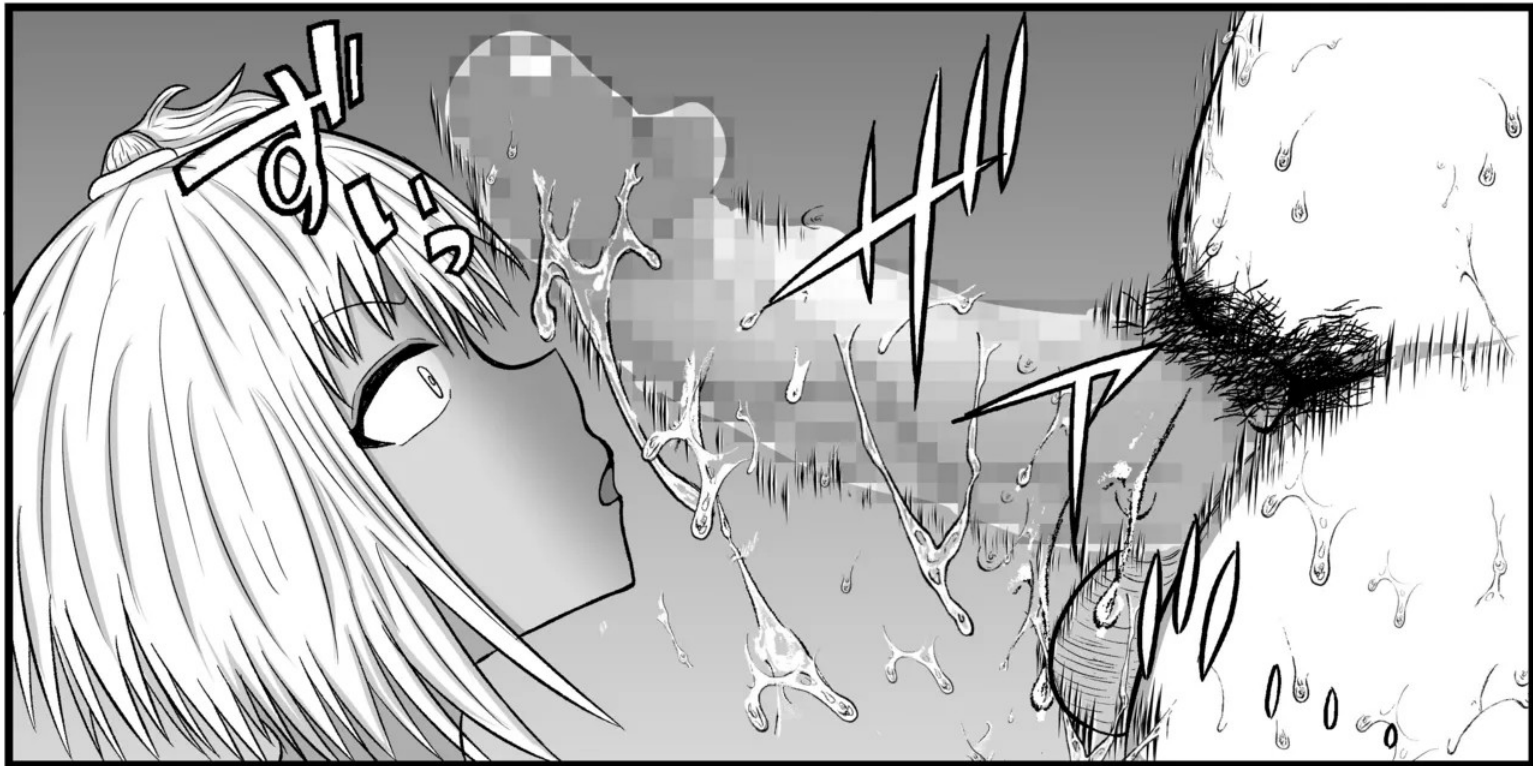


まっとにかく！
そんな理由で
あんたは呼ばれた
訳なんだけど



とりあえず
あんたのチンポ
みせてや

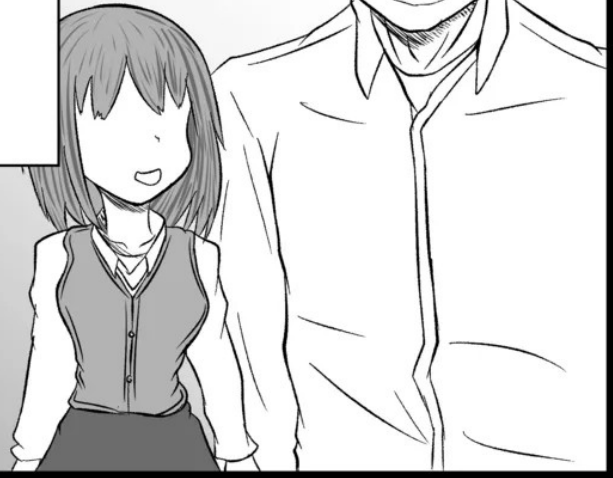




口下手な俺に
優しくて
とても好きだった



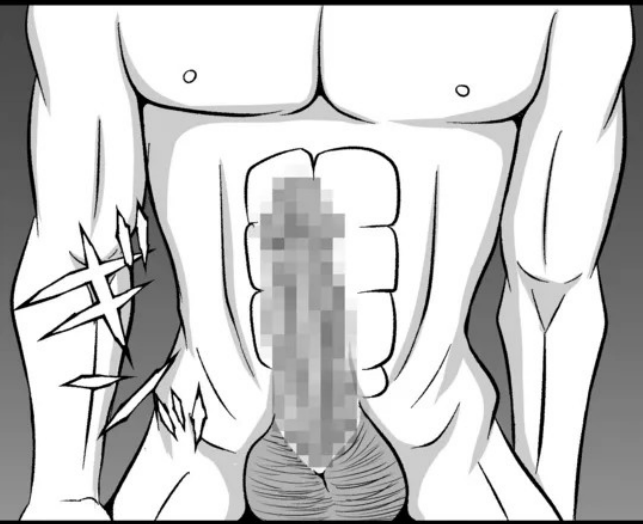
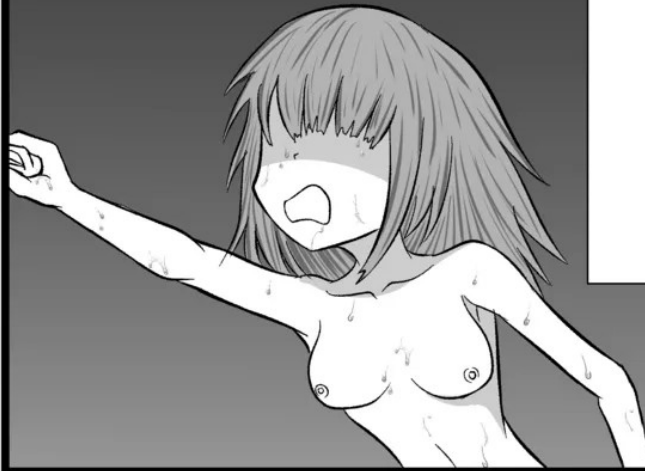
高校時代
強引な勧誘を受けて
入部した柔道部で
初めて彼女が出来た



そして
時間と共に
お互いの距離は
近づき…



悲劇は起きた



それ以降の俺は自分に
自信が持てなくて
社会でも…



桁外れのサイズに
恐怖した彼女に
別れを告げられ
学校に噂は広がった

逆にこの巨根は
ビッチな奴にウケて
セックスを誘われたが
俺はビビってしまった

試したくね？

うらやましいな

もう
化物だって

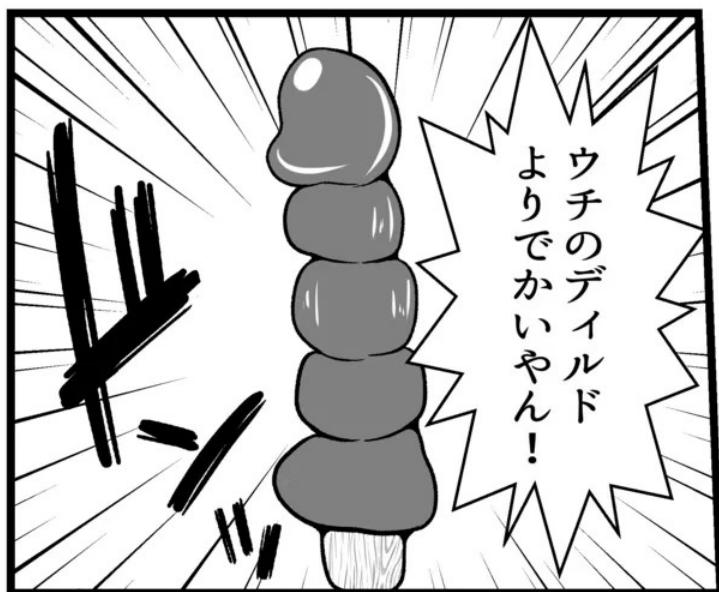


マジでかい
らしいよ



えっ!

ご...合格



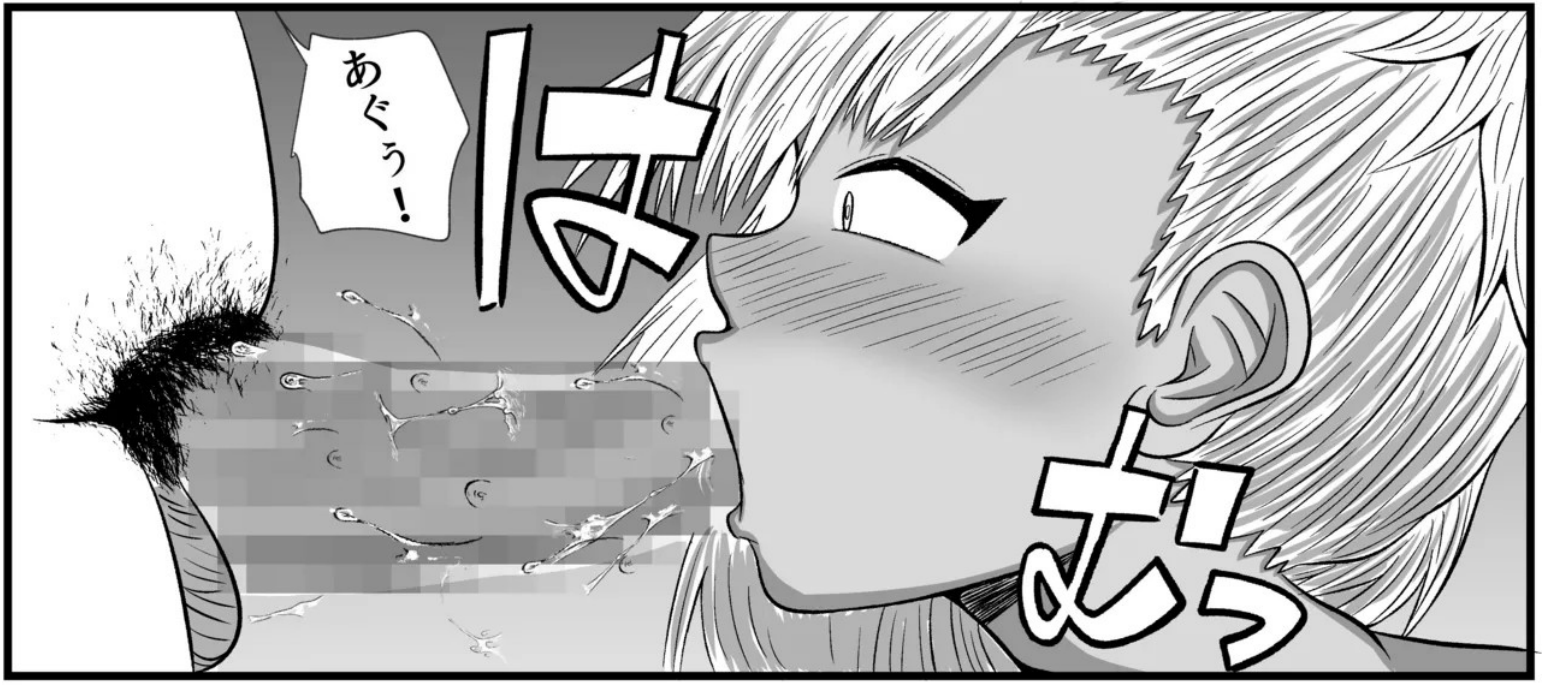
ウチのデイルド
よりでかいやん!



ちよ!



なにこれ
こんな立派な
チンポが童貞?!



あじう!

は

あじう



待って!
初めてで...
刺激が...!!

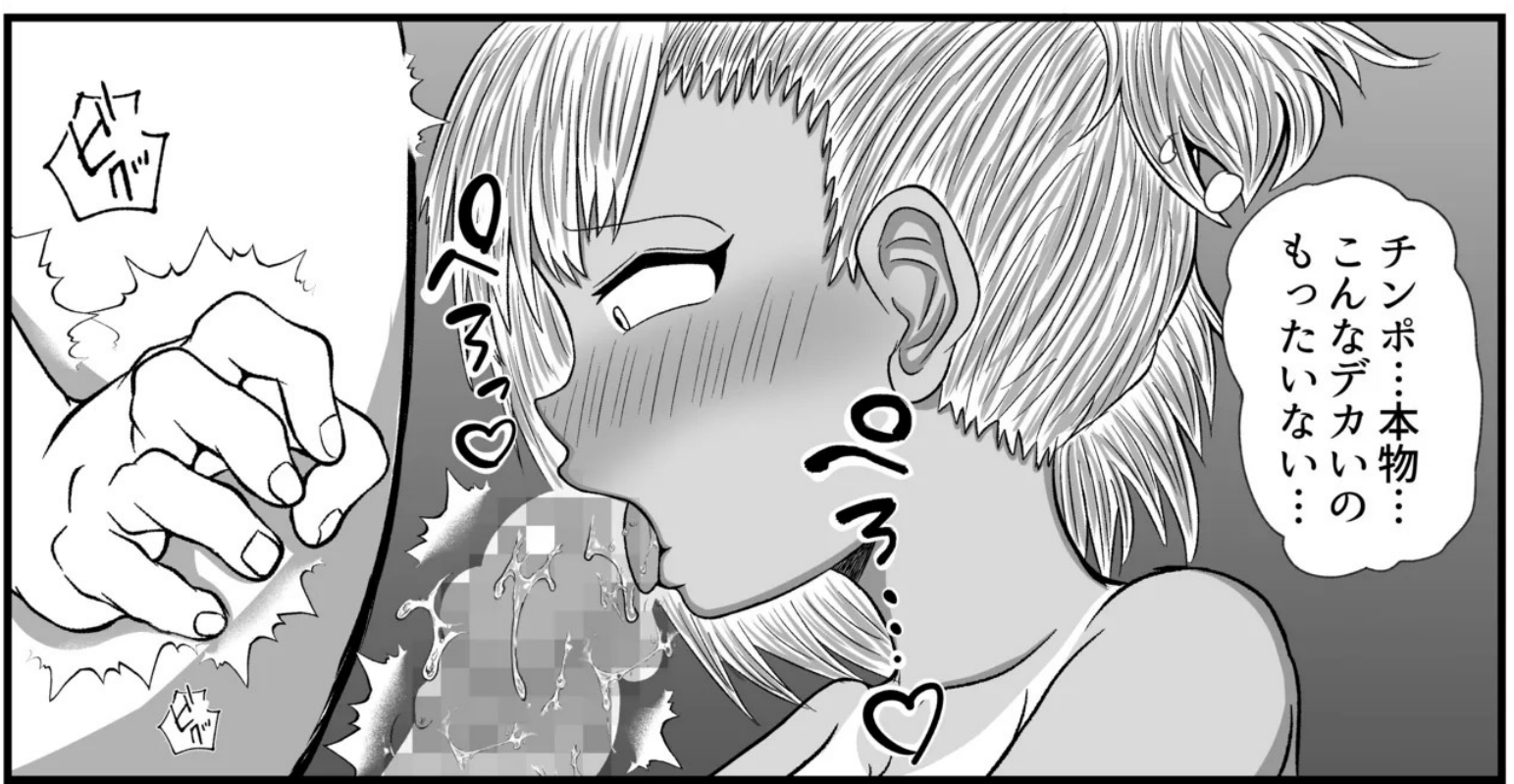


ちよつと...
なんで!

ハッポッ
ハッポッ
ハッポッ

ハッポッ
ハッポッ
ハッポッ

ハッポッ
ハッポッ
ハッポッ



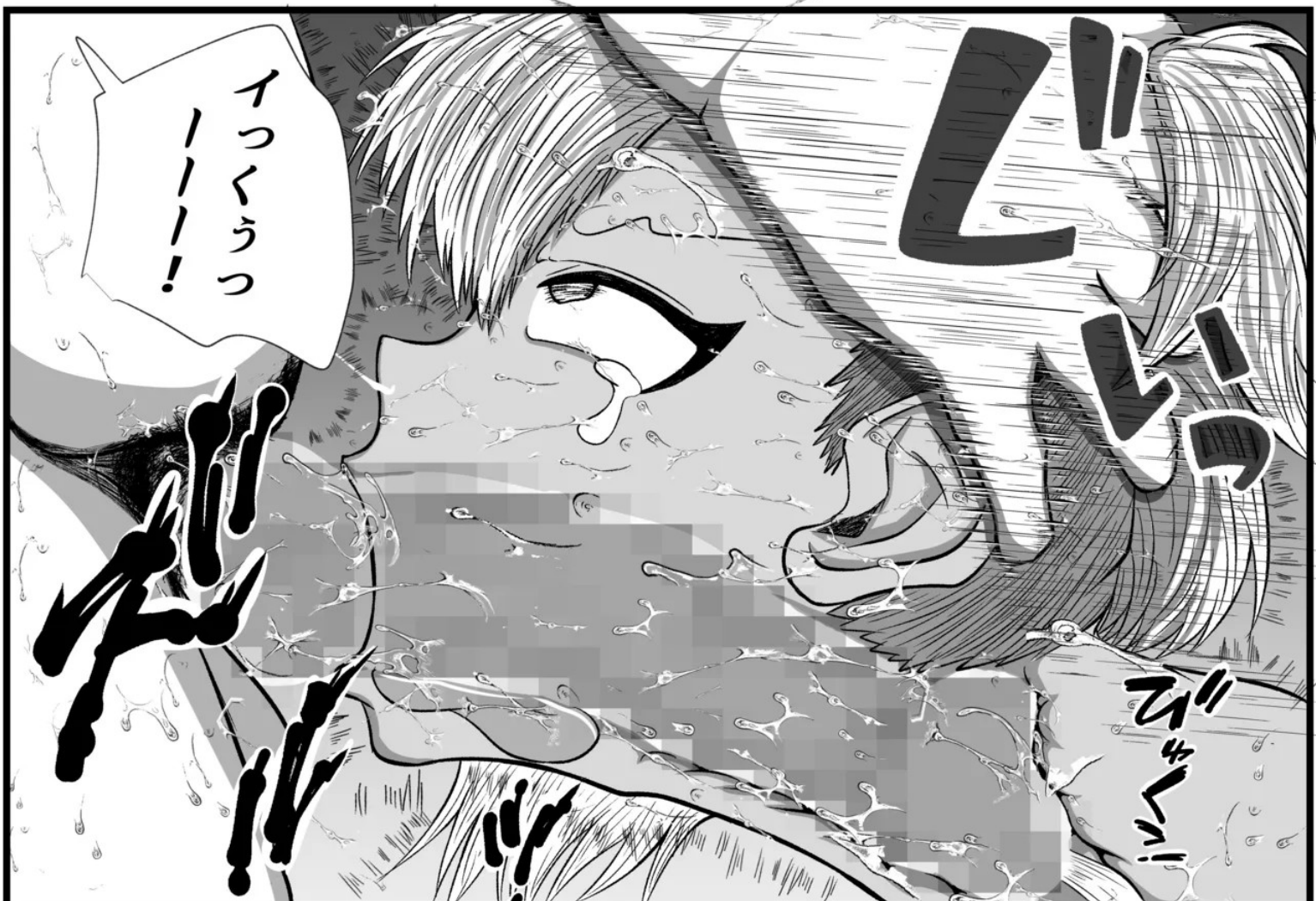
チンポ...本物...
こんなデカいの
もつたいない...

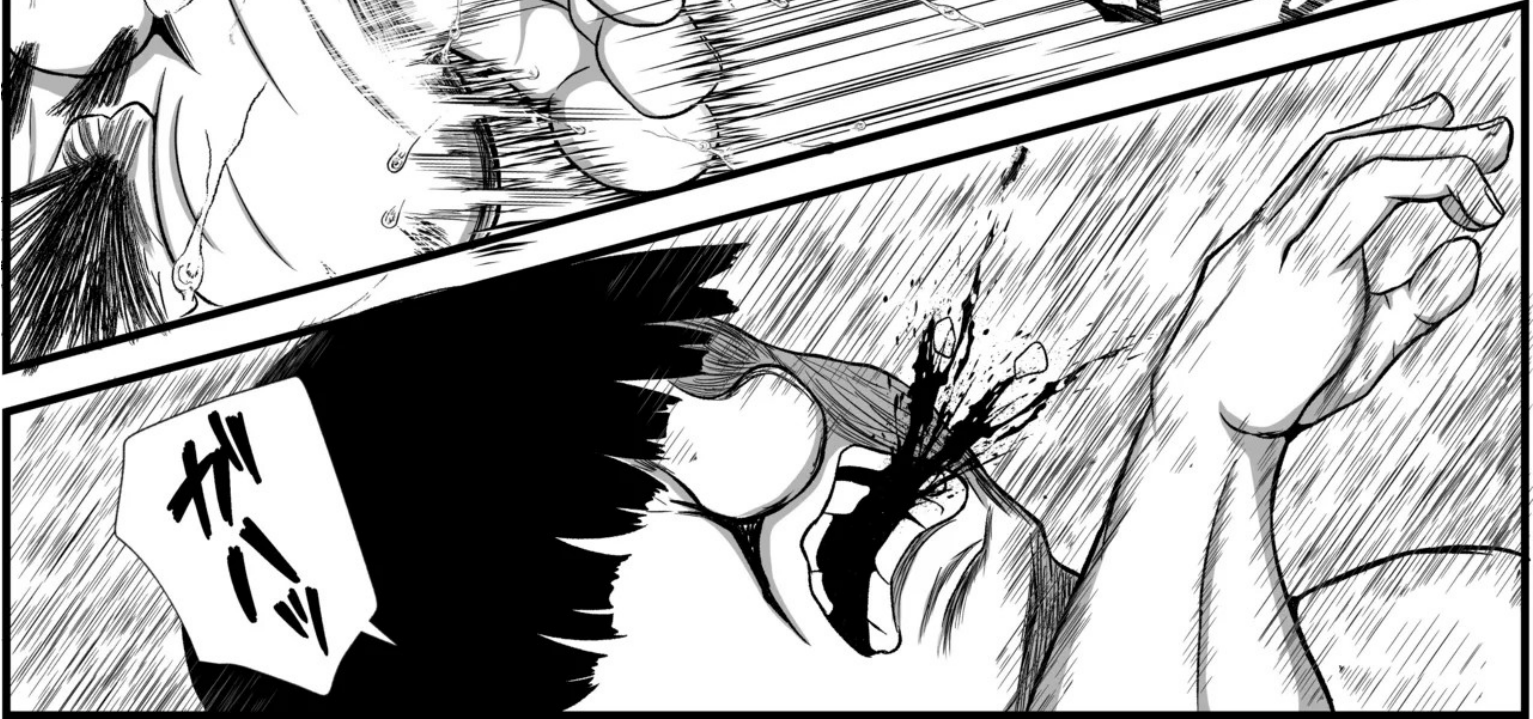
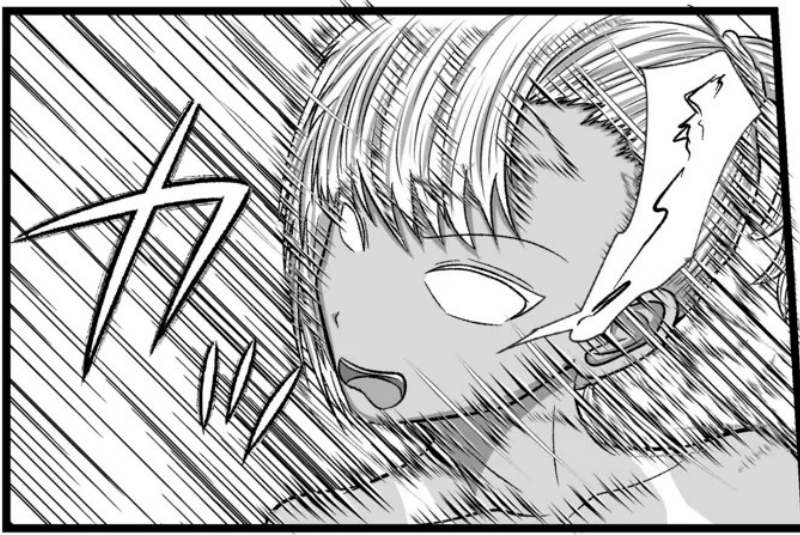
ハッポッ
ハッポッ
ハッポッ

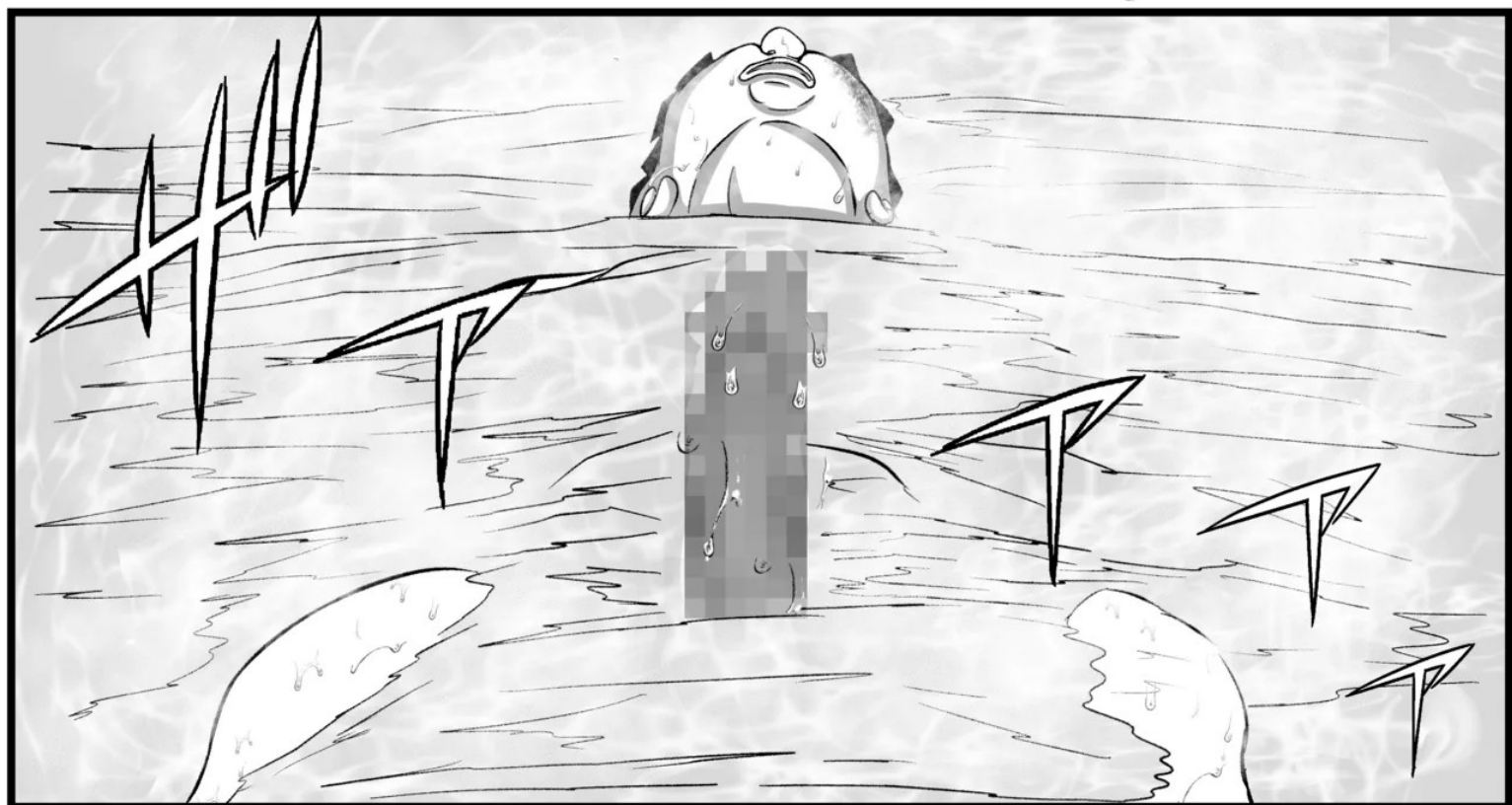
ハッポッ
ハッポッ
ハッポッ

ハッポッ

ハッポッ







蹴り飛ばしたんは
ウチやけど

うううう…

重たいなあ…

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

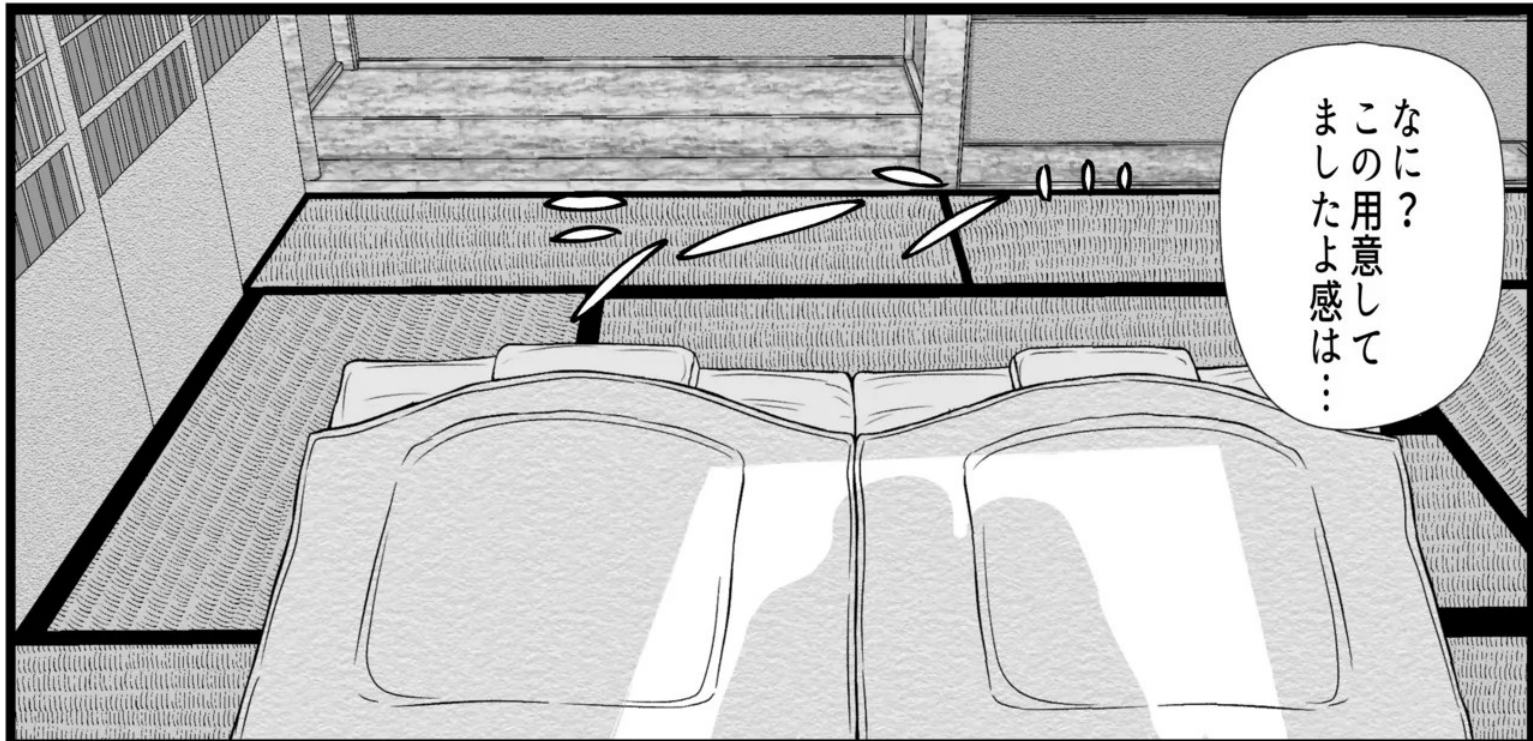
はあ…
すぐ起きると思ったのに
全然気付かんし鬱陶しいな
何でウチがこんな
巨漢を担いで布団まで
世話しなアカンねん

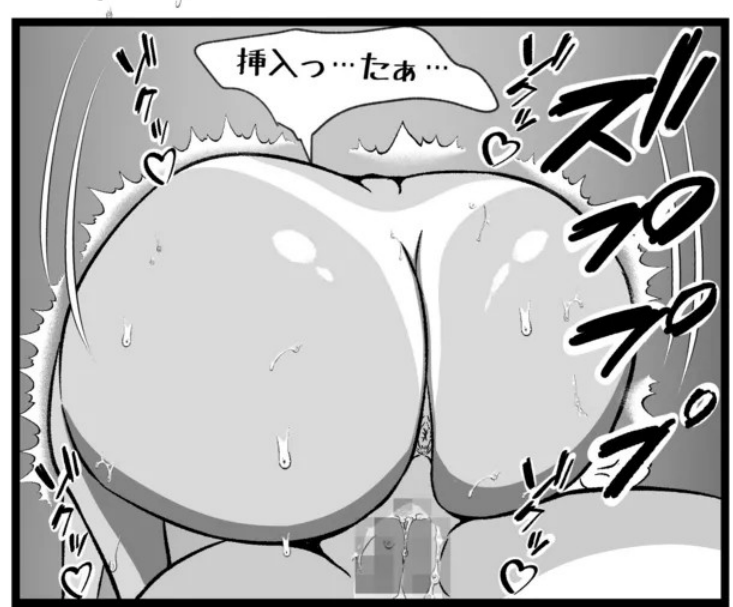
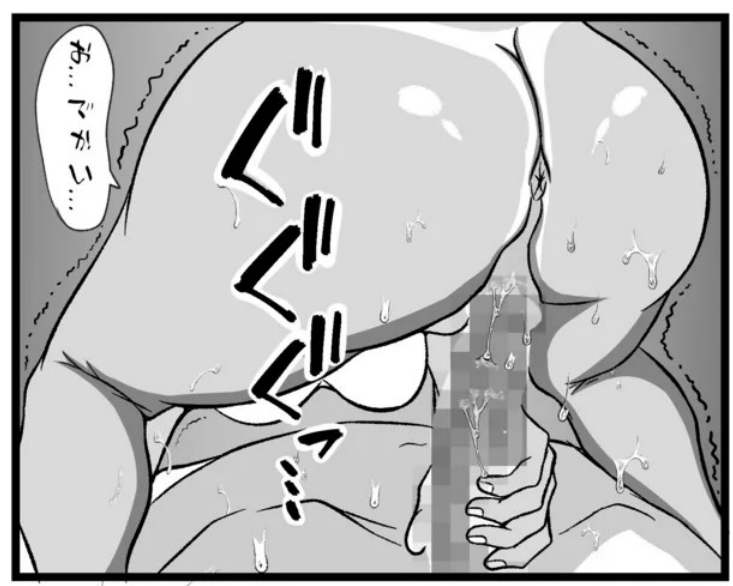
よっしゃ！
着いた！
早く…

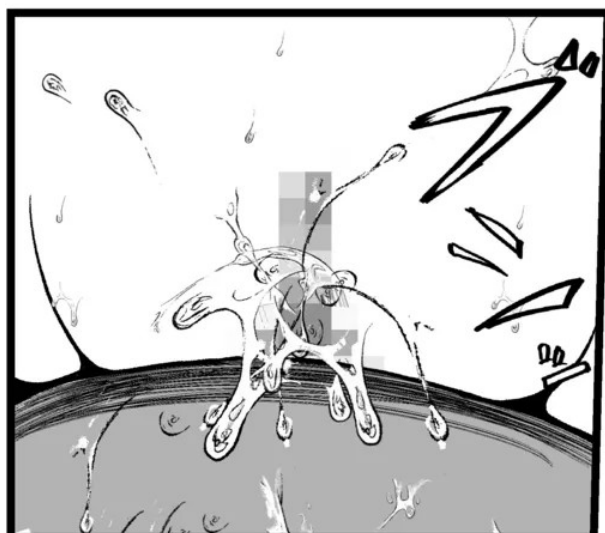
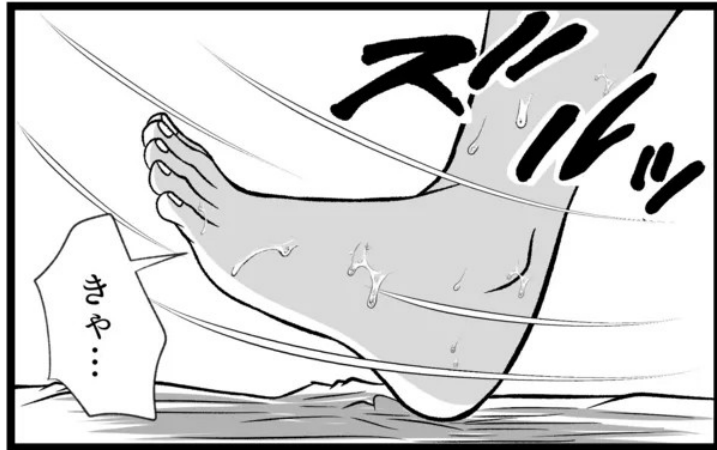
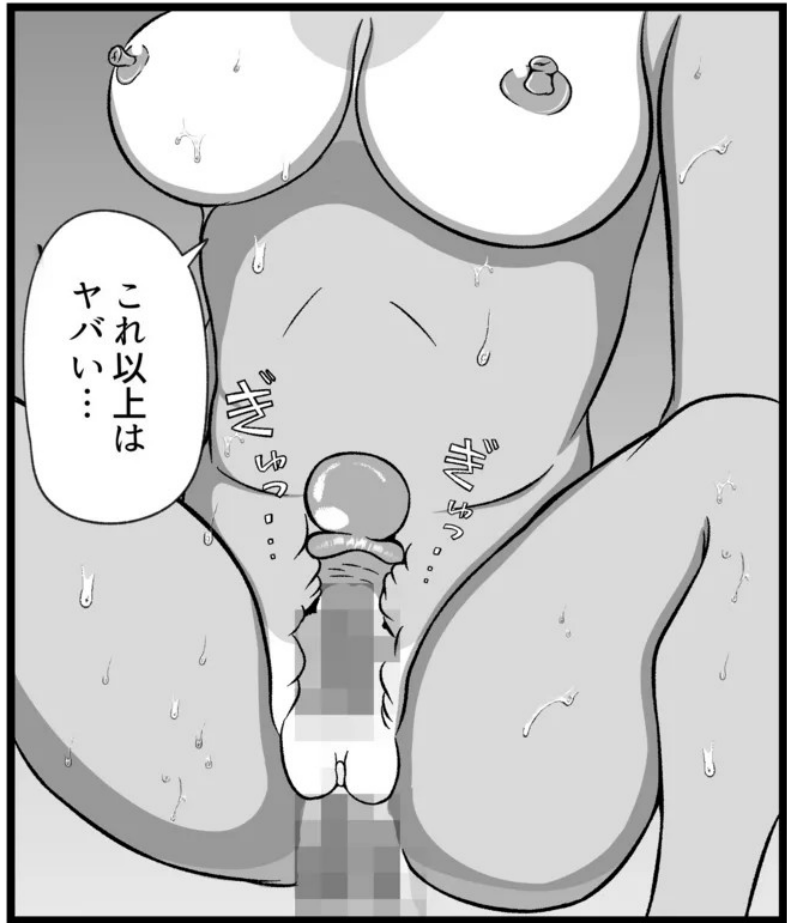
それより
何で気を失ってて
こんな元氣やねん
意味わからん

ふ

ふ











何で布団が…
確かお風呂に
入ってて…

また記憶が
曖昧で…



うっうっ

あれ…ここは



はっ…

ええ!!
なっなに!
どうして

はっ

はっ

はっ

ぐっぐっぐっ



初めての快感で
強引に口内射精して…

そういえば
風呂で
フェラされて
そのまま…

はえ?

は…

は…



俺のチンポが…
何で挿入してる?
一体…

おっ



はあ!
ちよつと...
待つ...!!



抜きます!!



もしかしてっ!
俺がまた強引に...
すみません!
すぐ...



ん... ぐ... ぐ...

ぐ

ぐ

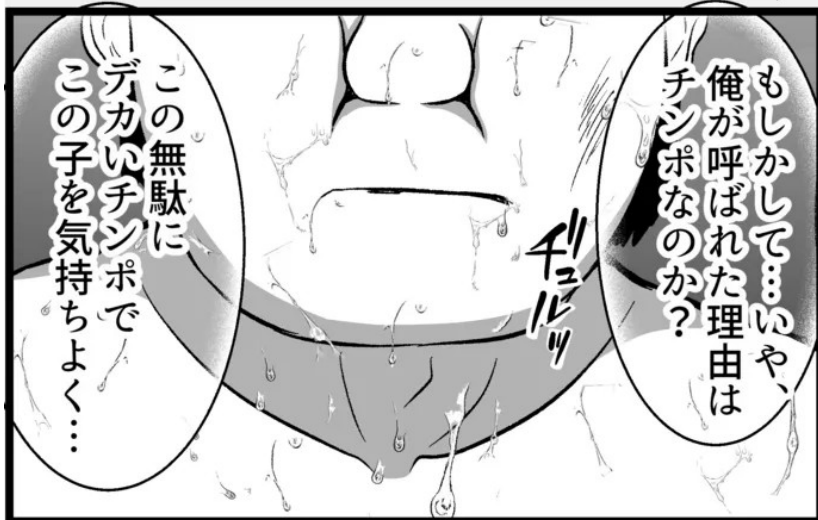
ん... ぐ... ぐ...



うはあ!

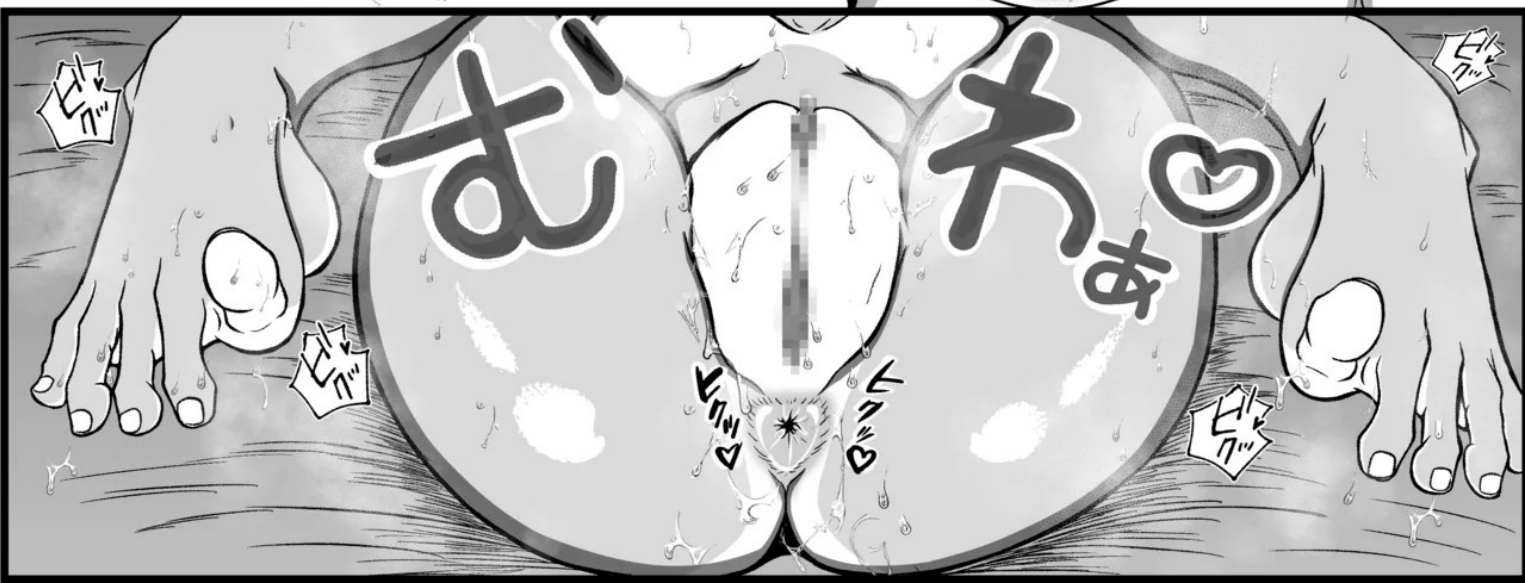


え... イッてるの...?
俺のチンポで?
てかなんで気絶してて
チンポ挿入してたんだ?!



もしかして... いや、
俺が呼ばれた理由は
チンポなのか?

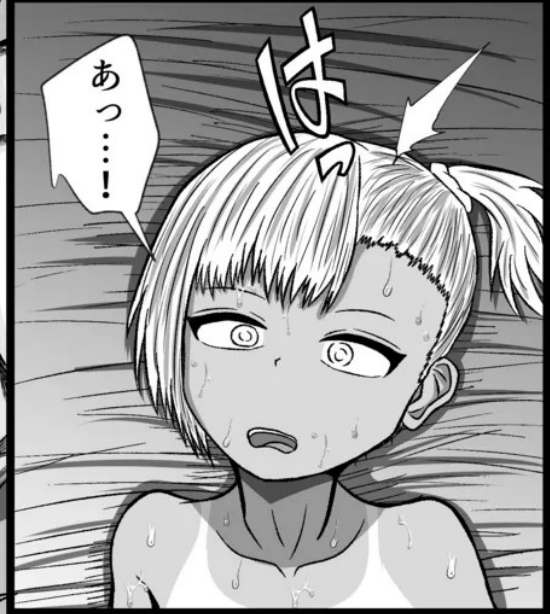
この無駄に
デカイチンポで
この子を気持ちよく...





うわっ!
ビックリした

えっ:
なに?
どうしたん?



あっ……!



あ:
バカ:
くちゃう♡



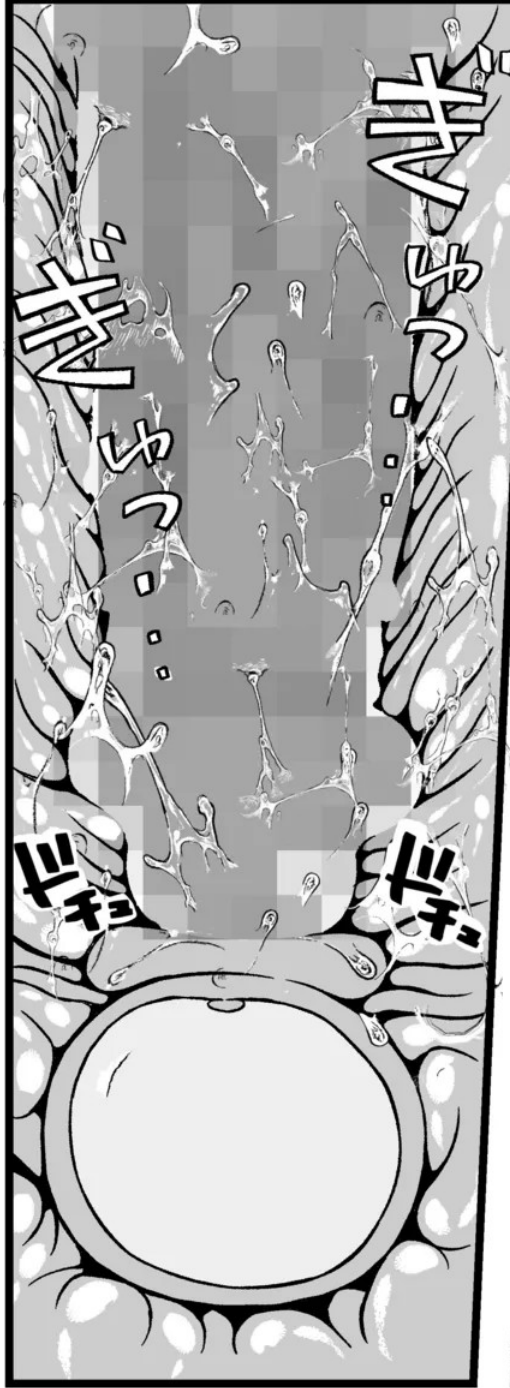
俺が呼ばれた
理由と使命
理解しました

ちよつと……!
なに勝手に
挿入れようと
してんの!

はあ?
何言ってる



ダメっ……
だつて



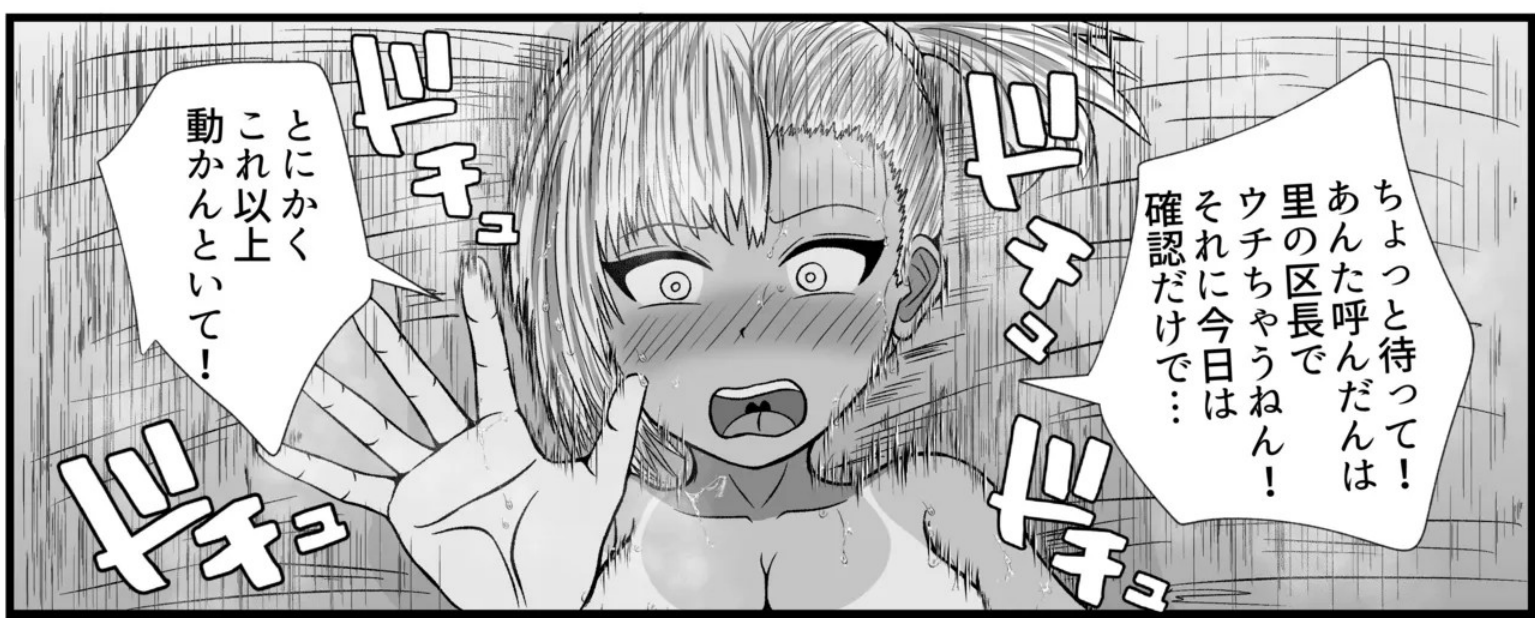


ああー!!
あかんっ!!
ピストン始まって
もうた...!!
イキそうっ...
やばい!



コイツ：今まで
おとなしかったのに
何で急に積極的
なんねん...?

ヤバい...
このままじゃ
本気イキしそう...
なんとかして
止めんとマズい事に...



とにかく
これ以上
動かんといて!

ちよつと待つて!
あんた呼んだんは
里の区長で
ウチちやうねん!
それに今日は
確認だけで...



「えっ!」



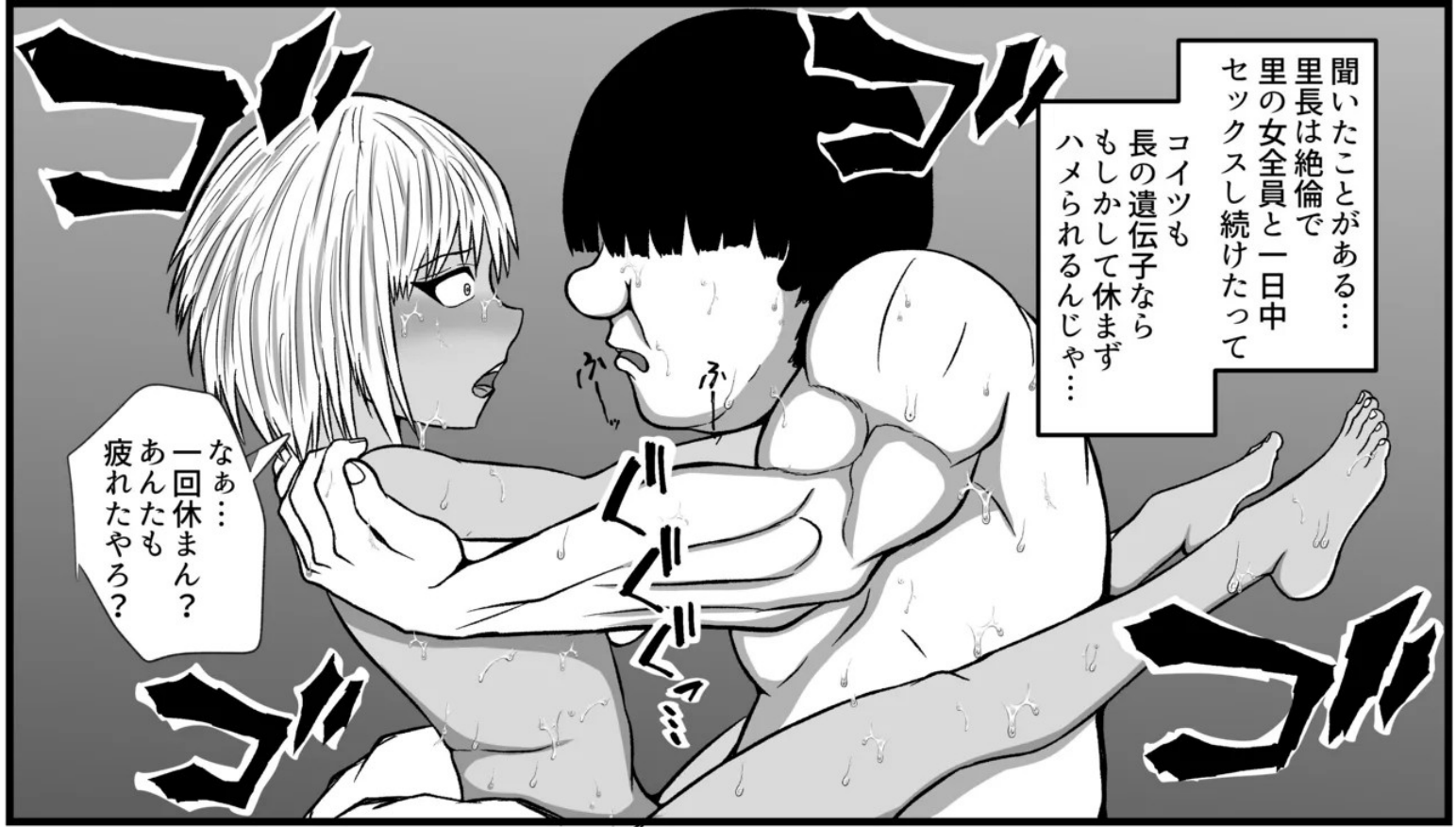
初めての
中出し…
しゅんす♡



ちよっ…!

もっど…もっど…
セツクス…
気持ちいい…
頑張ります

カッ
クッ



聞いたことがある…
里長は絶倫で
里の女全員と一日中
セックスし続けたって

コイツも
長の遺伝子なら
もしかして休まず
ハメられるんじや…

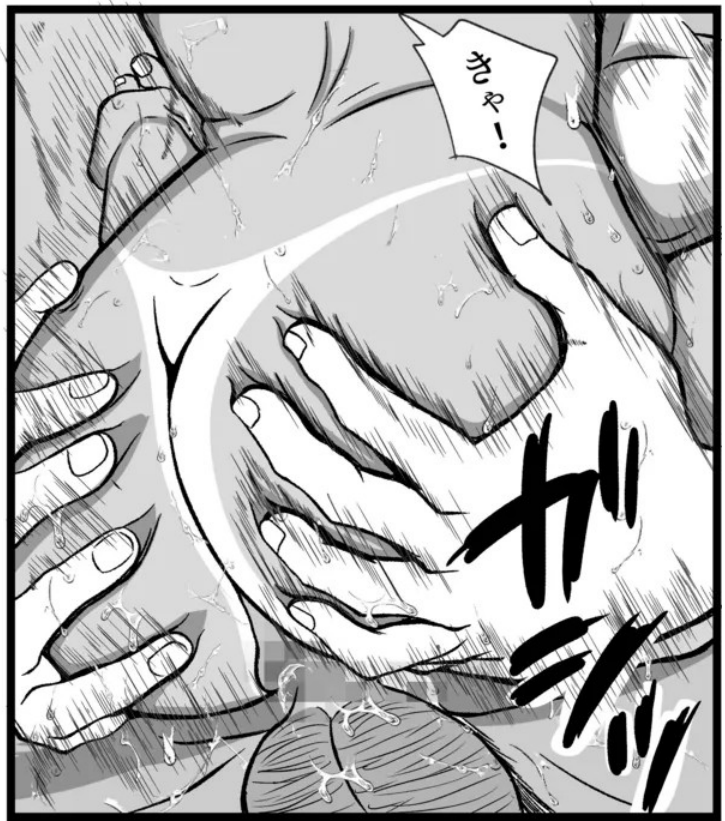
なあ…
一回休まん？
あんたも
疲れたやろ？



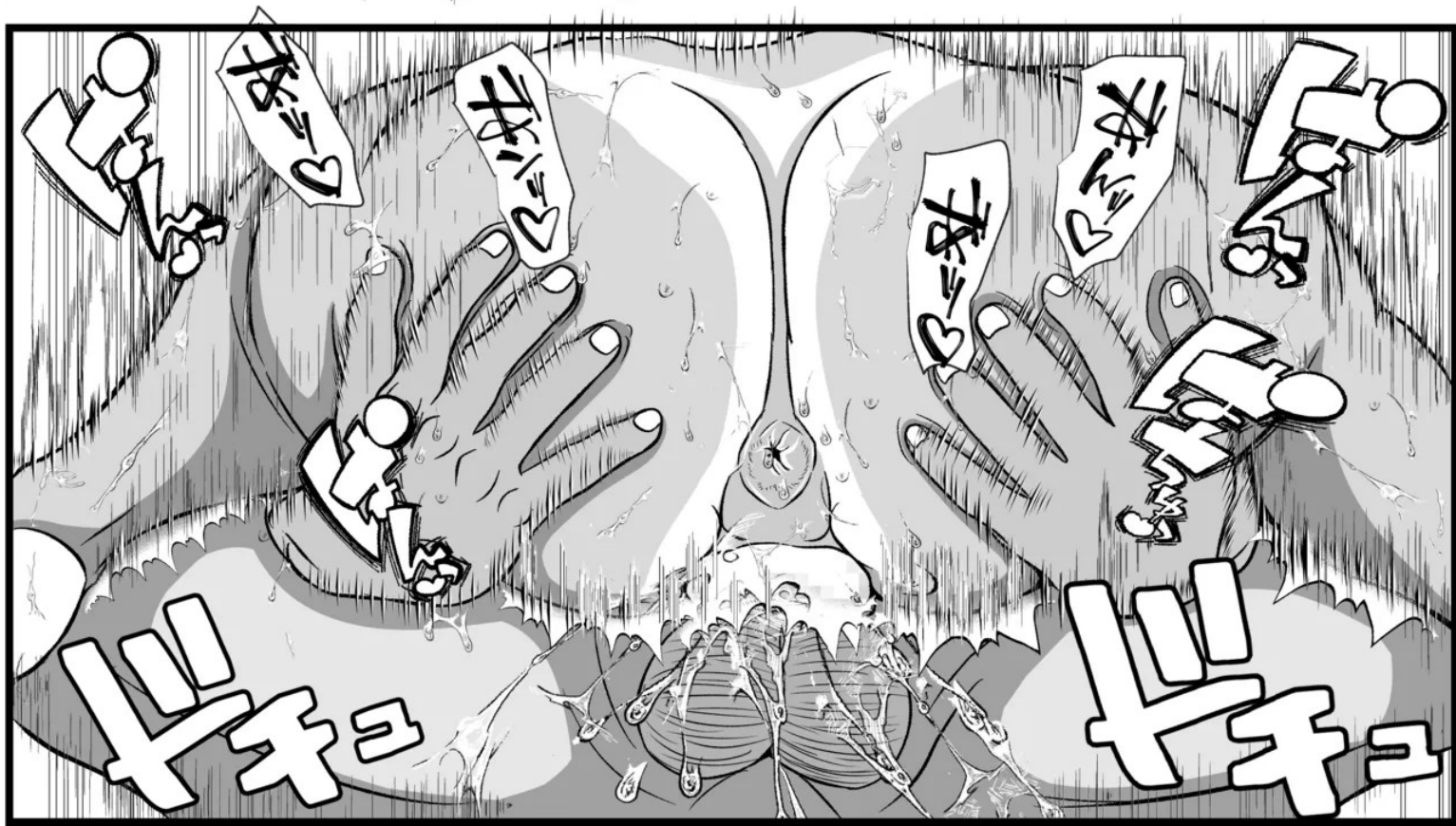
ちよつと！
待っ…！！

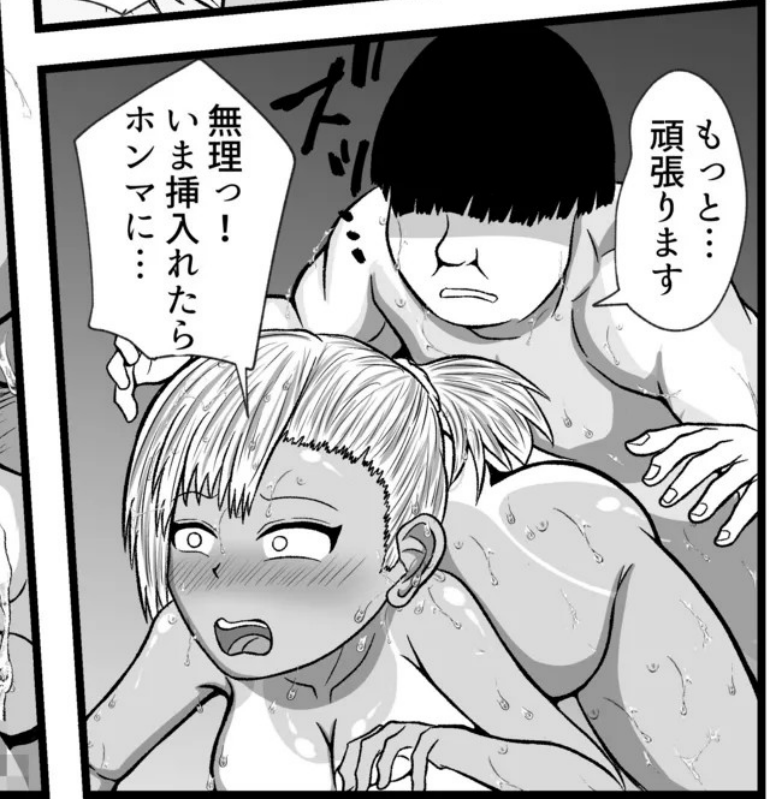
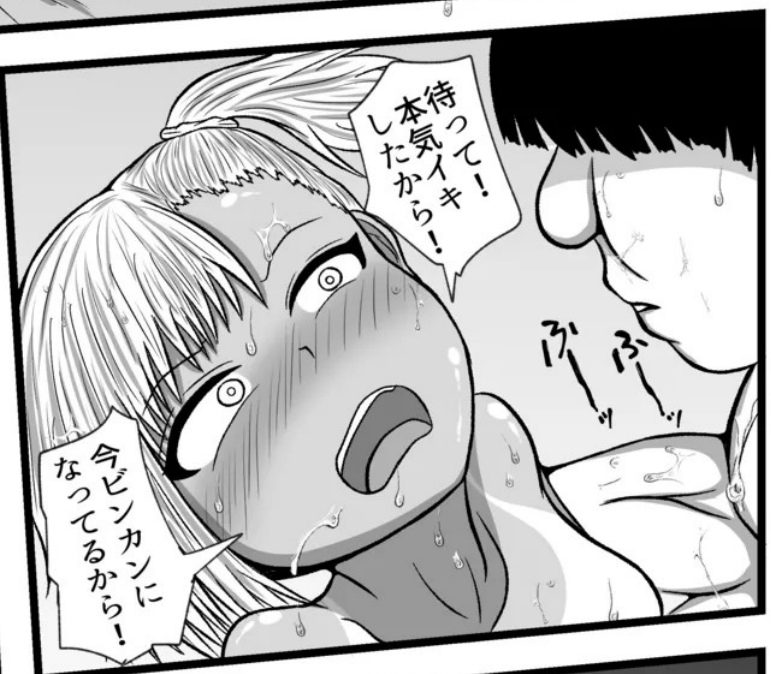


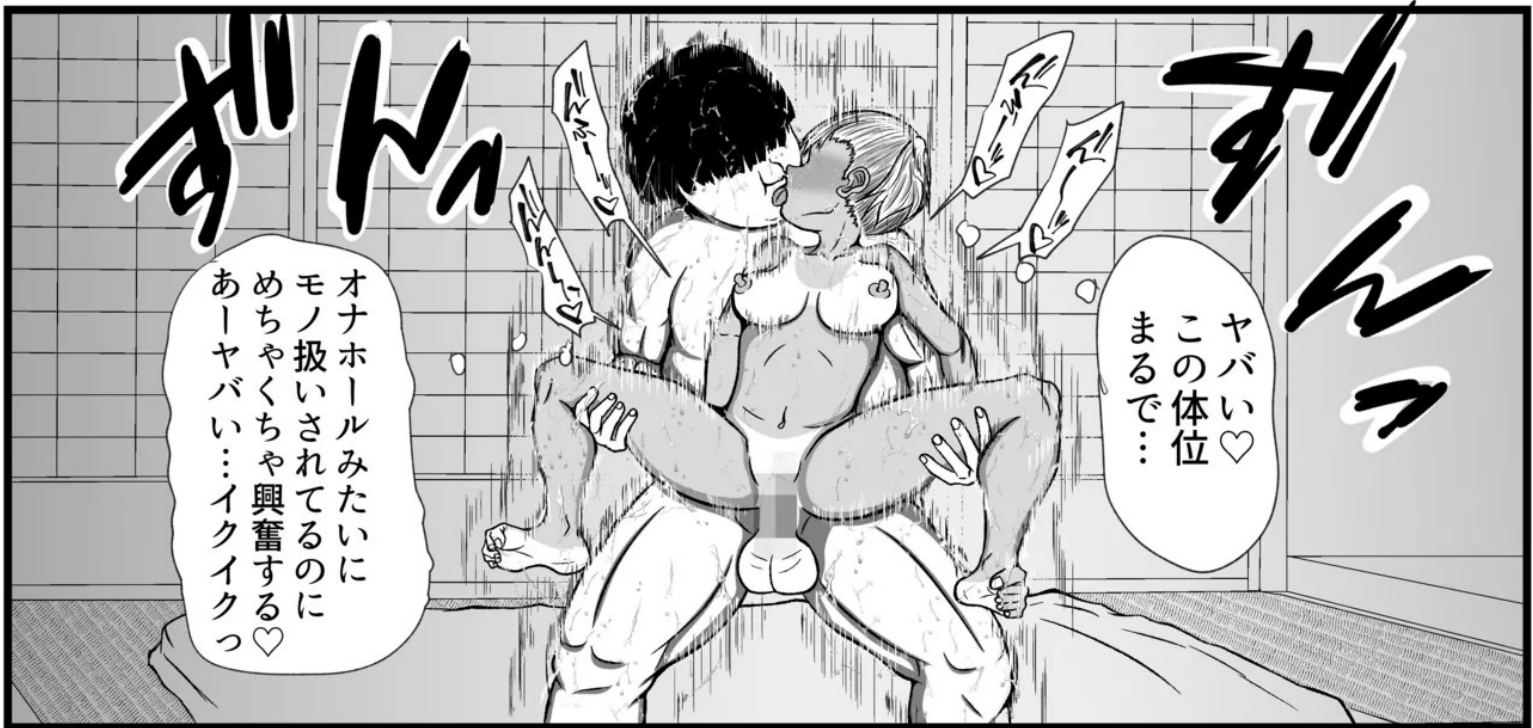
なに…？
この筋肉？
ただのデブじゃ
なかったん？



おや！









ああっ♡
イグっ♡イグっ♡
いちばんしゅごいの
くるう!グるうっ♡

ちようだいっ♡
精子イッパイ
中に射精してっ♡
子宮にびゅーびゅー
して♡

びゅー

びゅー

びゅー

びゅー

びゅー

びゅー

びゅー



イグっ♡
イグっ♡

あつ♡
あつ♡
あつ♡

あつ♡
あつ♡
あつ♡

とんぱん♡
とんぱん♡
とんぱん♡



おっまの
いちばんの♡
トぶうん♡
壊れりゅ♡
あたま真っ白で♡
うううううううう♡

はっ

はっ

はっ

はっ

ご購入いただき誠にありがとうございます。

今回はいつもよりページ数を増やしてみました…正直疲れました…笑

私のこんな低い画力で大変という事実に向き合い、世の中の作家様の凄さを感じました

しかし私も諦めず日々精進していき、高みを目指します

今後ともよろしく願いたします



アエン丸